

平成28年度まちづくり町民集会の結果について

1 趣旨

本町では、町民と行政が共にまちづくりを進めていくという連帯意識と自治意識の高揚を図る機会を設け、町の各種計画等の策定段階から、重要な計画や施策の理解浸透を図り、町民の意見等を広く聴くための手段として、まちづくり町民集会を開催しています。

平成28年度は、「開成町役場新庁舎建設」と「地域要望」をテーマに、町内13地域において、まちづくり町民集会を開催しました。

2 実施状況・参加者数

回数	日時	場所	参加者数	
			職員除く	職員含む
1	10月20日(木) 19:00～	上島公民館	32人	38人
2	10月22日(土) 19:00～	円中自治会館	31人	31人
3	10月23日(日) 15:00～	下島自治会館	54人	54人
4	10月23日(日) 19:00～	金井島公民館	34人	37人
5	10月29日(土) 15:00～	河原町公会堂	19人	22人
6	10月29日(土) 19:00～	牛島自治会館	20人	22人
7	10月31日(月) 19:00～	下延沢自治会館	33人	53人
8	11月03日(木) 19:00～	榎本公会堂	22人	26人
9	11月04日(金) 19:00～	上延沢自治会館	25人	37人
10	11月12日(土) 15:00～	中家村公民館	22人	22人
11	11月12日(土) 19:00～	宮台老人憩の家	20人	21人
12	11月13日(日) 14:00～	パレットガーデン自治会館	16人	20人
13	11月13日(日) 17:00～	岡野老人憩の家	29人	31人
計13会場			357人	414人

3 町民集会での発言内容（新庁舎建設に関連するもの）

	区分	件数
(1)	新庁舎建設の是非に関するもの	4件
(2)	新庁舎のコンセプト・設計に関するもの	36件
(3)	建設費・建設スケジュールに関するもの	20件
(4)	町民サービスに関するもの	8件
(5)	財源（財政状況）に関するもの	26件
(6)	プールに関するもの	24件
(7)	町民センター・保健センターに関するもの	12件
(8)	小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会に関連するもの	8件
(9)	その他（6件）	6件
合計		144件

※発言者が1回の発言で複数のテーマにわたって発言している場合があることから、件数は発言者数・発言回数とは一致しません。

4 町民集会での意見・質問と町の回答（新庁舎建設に関連するもの）

(1) 新庁舎建設の是非に関するもの（4件）

	意見・質問	回答
1	<p>【建設の推進】 現在、マグニチュード7以上の地震は30年以内に発生すると言われており、いつ起きるかわからない。それを想定して早く建て替えを進めてほしい。</p>	<p>大地震はいつ起きるかわからない。新庁舎の必要性について、皆さんのご理解をいただきながら整備を進めていきたい。</p>
2	<p>【建設の推進】 建設費の金額は大きいですが、町の中心としてしっかりとした庁舎を建ててほしい。</p>	<p>(回答なし)</p>
3	<p>【建設の推進】 庁舎そのものについては、後悔しないようにしっかり造ってほしい。外壁が落ちるのを目の当たりにして、すぐにも建て替えなければならないと思っている。</p>	<p>立派なもの豪華なものということではなく、町民の皆さんに満足してもらえるものを造っていきたい。新庁舎建設が町民サービスの向上につながる事が大事だと考えている。 ワンストップサービスが実現できるように、職員の意識改革も含めて進めていきたい。</p>
4	<p>【建替時期】 今の庁舎は45年しか経っていない。もっと大切に使用すればこの時期に建て替えをしなくてもよかったのではないかと。</p>	<p>これまでほとんどメンテナンスを行ってこなかった。今、手をかけてどこまで強くなれるかという点、延命をするだけになってしまい根本的な改修はできない。また、バリアフリーの観点で、エレベーターを設置しようとしても建築基準法上設置できない。そのため、建て替えることが良いと判断した。</p>

(2) 新庁舎のコンセプト・設計に関するもの（36件）

	意見・質問	回答
1	<p>【コンセプト】 開成町のシンボルとなるような、親しまれる庁舎とはどのようなイメージか。</p>	<p>「田舎モダン」は人それぞれイメージするものは違うと思うが、ここでは、木質と鉄筋のハイブリット構造で、あたたかみのある庁舎を検討している。また、北部と南部の交流拠点としての機能を持たせたい。</p>
2	<p>【コンセプト】 「開かれた庁舎」とあるが、町民スペースの設置、役場の利用は年に数回しかない。小田原市役所も2階は使われていない。</p>	<p>開成町の中心にあるのが役場であり、一般の多くの人たちに町民スペースを活用してもらいたい。様々な工夫により、多くの方に利用していただけるようにする。</p>
3	<p>【レイアウト】 基本設計がある程度できていると思うが、具体的なレイアウトを示してほしい。</p>	<p>現在、北側用地を含めた新たな基本設計の最終段階に入っており、皆さんのご意見をお伺いし、基本設計を確定させていく。その後、実施設計を行う予定である。</p>
4	<p>【レイアウト】 北側が正面玄関という配置はどうか。</p>	<p>町民センターの入口との連携を取るということもあるが、エネルギー効率を高めるためには、冬の暖房よりも夏の冷房を考える必要があり、南向きよりも北向きの方が温度の上昇を抑えられることを考慮した。</p>
5	<p>【レイアウト】 住民の動線を考えた庁舎にしてほしい。</p>	<p>職員が動いて町民の方は動かずに済むというワンストップサービスを考えている。現在、町民センター、保健センターで業務を行っている部署も新庁舎に集約する。</p>

	意見・質問	回答
6	<p>【仕様・規模】</p> <p>新庁舎は、将来人口に対応できる面積を確保できているのか。</p>	<p>総合計画では19,300人を目標にしているが、推計上は平成34年度がピークとなっている。その後は減少が予測されるが、人口の維持に努めたいと考えている。そういった中で、新庁舎については、目標である19,300人、およそ20,000人を達成した場合でも対応できるものと考えている。</p>
7	<p>【仕様・規模】</p> <p>現在の役場庁舎と町民センターの執務スペースの面積はどの程度か。4,000平方メートルは広いのではないか。</p> <p>(類似1件)</p>	<p>現役場庁舎は1,800平方メートルである。町民センターの執務スペース部分は230平方メートルである。</p> <p>町民スペースを設けてほしいとの策定委員会の意見を踏まえ、1階部分には広いロビーを確保したいと考えている。</p>
8	<p>【仕様・規模】</p> <p>もっと小規模にできないのか。災害時、駐車場は開成小学校がある。</p>	<p>当初の4,800平方メートルから4,000平方メートルまで縮減した。</p> <p>開成小学校は災害時に避難所となるため、運動場も含めて空けておく必要がある。</p> <p>鳥取の地震では、役場に車が殺到している。物資を送ってくる車と取りに来る車で混乱してしまう。スペースに余裕がないといざという時に使えない。</p> <p>普段はイベントに活用できるようにする。</p>
9	<p>【仕様・規模】</p> <p>吹き抜けはいらない。もっと質素な造りにはできないのか。役場は憩いの場ではない。町民は役場に憩いの場を求めている。</p>	<p>吹き抜けをやめたから安くなるというわけではない。開成町らしい役場庁舎として、木と鉄筋コンクリートのハイブリッド構造、町民の皆さんの憩いの場の拠点とすることが重要と考えている。</p>
10	<p>【仕様・規模】</p> <p>職員1人あたりの面積は、平塚市の場合6.27平方メートルだが、開成町はどれくらいか。</p>	<p>開成町は、平均9.55平方メートルである。ただし、延べ床面積が4,800平方メートルでの試算である。</p>
11	<p>【仕様・規模】</p> <p>役場に行くと職員の机の上の書類が多い。新庁舎では職員1人あたりの執務スペースはどの程度増えるのか。</p>	<p>執務スペースを増やすだけでなく、書類をいかに減らすのかということも併せて考えていく。文書管理システムを導入して保存文書の量を60%程度カットし、スペースを確保していきたい。</p> <p>部長は15平方メートル、課長は10平方メートル、主幹は4.27平方メートル、一般職で3.37平方メートルを想定している。現在と比較してそれほど職員1人あたりの執務スペースは増えないが、ペーパーレス化などにより活用できるスペースを増やしていきたい。</p>
12	<p>【仕様・規模】</p> <p>現在の計画は、コストミニмум※1なのか。ハイブリッド方式の木造部分の耐久性はどうか。</p> <p>個人的には4、5階建てをイメージしていたが、3階建てのことであり、こんなにコンパクトなのかと感じた。</p>	<p>準防火地域のため、木造建築はできないことから、鉄骨で建築して、木質化するものであり、耐用年数は鉄骨と変わらない。</p> <p>ワンストップサービスの提供ということで、1階部分は少し大きくしている。</p> <p>当初は4階建て、5階建ても考えたが、高層になれば耐震性を確保するためにコストが高くなっていくことから、3階建てがコストミニмумであると考えている。</p>

	意見・質問	回答
13	<p>【仕様・規模】 木質化というのはどういったものを想定しているのか。</p>	<p>木材については、神奈川県産材を使いたいと考えている。神奈川県産材を使うことで若干の補助金も獲得できるので、神奈川県産材を使いたい。</p>
14	<p>【仕様・規模】 柱を少なくすると耐震性は大丈夫なのか。</p>	<p>現在の技術では、工法がしっかりしていて鉄骨造や鉄筋コンクリート造の場合、柱の数が少なくても問題ない。</p>
15	<p>【設備】 役場は位置的に打ち合わせ等で利用するには非常に良い場所である。関係団体が使用できる打合せスペースなどを考えてほしい。町民の協働スペースの広さはどれくらいか。</p>	<p>町民スペースとして 660 平方メートル程度を想定している。会議室を使うほどではない、簡単な打合せができるスペースを想定している。</p> <p>会議室の利用実績を調査したところ、2～3人でのミーティングが多かったということを踏まえて、町民スペースにはテーブルといすを置いて、簡単な打合せができる場としてご利用いただきたい。</p> <p>町民センター2階には、町民活動の拠点スペースの設置を予定しているの、そういった場所も利用できると考えている。</p>
16	<p>【設備】 役場の駐車場スペースが狭すぎる。早急に何とかしてほしい。自転車の置き場も狭い。新庁舎では改善してほしい。</p>	<p>新庁舎では改善する。</p>
17	<p>【設備】 案内・インフォメーションはどのように考えているか。</p>	<p>サイン計画を現在考えており、分かりやすい案内表示を考えていく。</p>
18	<p>【設備】 みんなのトイレはいくつ設置するのか。</p>	<p>1階に1か所設置する。そのほかにも子ども用トイレも設置する。</p>
19	<p>【設備】 新庁舎にはエレベーター、エスカレーターは設置するのか。</p>	<p>エレベーターを1基設置する。</p>
20	<p>【設備】 障がい者に配慮した受付、トイレについてはどのように考えているのか。</p>	<p>カウンターの高さをはじめ、トイレの構造など、誰もが使いやすいように設計している。</p>
21	<p>【設備】 更衣室はあるのか。</p>	<p>更衣室はある。</p>
22	<p>【設備】 休憩室を設けて、町民も利用できるようにしてほしい。</p>	<p>喫茶スペースを用意したい。職員は会議室兼休憩室を設ける予定である。</p>
23	<p>【防災拠点】 免震装置は、どの程度の揺れに対応できるのか。 (類似2件)</p>	<p>新庁舎には免震構造の導入を予定しており、震度7の揺れが震度3程度まで軽減される。</p> <p>耐震は揺れ戻しで損壊する可能性があるため、免震構造を採用し、災害復旧に支障がない庁舎にしていきたいと考えている。</p> <p>水害に対しては、建物内に浸水しない構造を考えている。防災拠点としては、被害後の復旧に重きを置いて、電気回線を複数用意するなどの対応策を用意していく。</p>

	意見・質問	回答
24	<p>【防災拠点】 新庁舎の水の確保はどうなっているのか。災害時の貯水はどのように考えているのか。</p>	<p>大きな建物なので受水槽を設けるが、これが避難してきた方のための水かということになる。 運営するための水ということになる。 避難者向けの水については、防災や水道事業の中でしっかりと確保していく。</p>
25	<p>【防災拠点】 災害時には何名くらい収容できるのか。</p>	<p>何人収容できるか計算はしていない。役場は災害時に司令塔となるような拠点として考えている。ただし、災害は起きてみないとわからないため、簡易宿泊所を設置するなど、臨機応変に対応する。</p>
26	<p>【防災拠点】 新庁舎の建設によって、災害時の物資等の備蓄や災害への対応力をどの程度向上させていくのか。</p>	<p>免震構造を採用することで、災害復旧、復興を担える庁舎になるものと考えている。 また、役場北側の土地を取得できたことで、災害時には広場として活用することなども可能と考えている。</p>
27	<p>【防災拠点】 災害時にどの程度テントを設営できるのか。</p>	<p>災害時のテントの数については計算していないが、自衛隊の派遣を受けることなども想定し、さまざまな意見をお聴きしながら柔軟に北側用地の活用を考えていきたい。</p>
28	<p>【防災拠点】 防災行政無線のデジタル化の年限が近づいているが、新庁舎建設と同時に進めてほしい。</p>	<p>防災行政無線のデジタル化は、平成34年度が期限となっており、新庁舎建設とは関係なく、全国すべての自治体が行わなければならないものであるが、開成町では新庁舎建設と同時に進めていきたいと考えている。</p>
29	<p>【その他】 議場の多目的化は可能か。</p>	<p>議場については、町議会に対してどのような議場が必要かということを投げかけさせていただいている。 多目的化を想定して整備した議場も視察したが、あまり利用されていないという自治体が多い。 演台などを移動させて利用することはなかなか難しいということもあるが、そのままの形で利用できる子ども議会などの活用も考えられる。 法的には多目的化は問題ないが、議場として必要な設備もあり、フレキシブルな構造でないことが課題となる。</p>
30	<p>【その他】 庁舎と町民センターをつないでいるのは横断歩道なのか、2階同士を渡り廊下でつなげるのか。</p>	<p>庁舎と町民センターの間に屋根を設ける予定である。</p>
31	<p>【その他】 役場北側の用地はどう活用するのか。</p>	<p>阿波おどりに間に合うように整備をさせていただいたが、今後も大きなイベントのときに開放したい。 新庁舎の建設工事が始まれば、資材置き場や駐車場などとして使っていきたい。 現時点では、一般開放すると人の配置なども考えなくてはいけないことから、検討している段階である。将来的には、駐車場や憩いの場である公園など、新庁舎建設後に、年数はかかるがトータル的に利用していきたい。</p>

	意見・質問	回答
32	【その他】 新庁舎の耐用年数はどの程度と考えているのか。	減価償却では40年、鉄筋コンクリートの建物では50年と考えている。 10年、20年の単位で予防的な大規模改修を行わなければ長持ちしないので、計画的な修繕を行ってきたい。
33	【その他】 役場職員が気持ちよく過ごせるようにしてほしい。自分の席で昼食を食べているのがとても気の毒である。	会議室を兼ねた休憩室を設けることを考えている。新庁舎の竣工までのあと3年間で職員の意識改革のための職員研修を行い、職員の執務環境の向上を図ることと同時に、町民の皆さんに最大のサービスが提供できるようにする。

(3) 建設費・建設スケジュールに関するもの (20件)

	意見・質問	回答
1	【建設費】 建設費が18億8千万円から24億5千万円に引き上げられた理由はなにか。 (類似1件)	18億8千万円は、県内の他市での単価をもとに参考となる金額を示したものであるが、少し説明が不足し誤解を与えてしまったのではないかと思う。このたび、設計を行った結果として24億5千万円という金額を算定した。
2	【建設費】 付帯工事を含めた全体費用を示してほしい。 (類似3件)	庁舎建設と直接関連するものではないが庁舎と一緒に防犯行政無線のデジタル化に3億2千万円、駐車場や公園整備などの外構工事に3億2千万円、現庁舎の取り壊しに1億円、町民センターの改修工事に8千万円を想定している。 総額としては35億1千万円を想定している。少なくとも平成35年度までかかる見込みである。
3	【建設費】 金額を抑制するために規模を縮小するという考え方はなかったのか。 (類似1件)	規模は、基本構想の4,800平方メートルから4,000平方メートルまで縮小している。
4	【建設費】 大友跡地を購入し、購入費用はどのように負担していくのか。その費用は24億5千万円に入っているのか。財政上問題はないということで良いのか。	24億5千万円の中には含まれていない。 土地開発公社で購入し、後年度、町が土地開発公社から買い戻していくということになる。 財政運営上、問題がないと安易にいうことはできないが、収入と支出のバランスを見ながら対応可能な範囲と考えている。
5	【建設費】 基本構想時には39万円×4,800平方メートルだったが、今回、延床面積は4,000平方メートルに減ったにも関わらず総額では増えている。 坪単価にすると、約120万円程度になるが、ハイスペックすぎるのではないか。	庁舎のようなビルでは鉄骨、コンクリートの量などから積算することになるため、個人住宅の単価の考え方とは異なる。 ビルの規模に関わらず共通する設備に係る費用は同じであり、大きなビルの場合には床だけの空間が多いことから平米単価は落ちるが、小さなビルの場合はどうしても平米単価が高額になってしまう。 4,800平方メートルは最大規模と考えていた。策定委員会では食堂がほしいとの意見もあったが、ある程度スペックを削ぎ落して4,000平方メートルとした。

	意見・質問	回答
6	<p>【建設費へのオリンピック・パラリンピックの影響】 東京オリンピック・パラリンピックの影響で、建設コストの高騰が予想されるが大丈夫か、この金額が上限なのか。</p> <p>(類似4件)</p>	<p>発注までの間に、建設コストが変化することは有り得る。入札時点で細かく設計を行うが、際限なく上げていくということではない。</p> <p>現時点での情勢分析としては、人件費については伸びているが、円高により鉄鋼の価格は下がっている。人件費の伸びを踏まえつつ、必要とされる庁舎をいくらかで建設できるのかということを明確にしなから、新庁舎の建設を考えていきたい。</p>
7	<p>【建設スケジュール】 事業工程計画が示されているが、実施設計に着手しているのか。実施設計が終了する前に町民の意見をしっかり反映して欲しい。</p>	<p>現在、北側用地を含めた新たな基本設計の最終段階である。実施設計に着手する前に、概要を説明し、町民の皆さんの意見を聴く場として町民集会を開催した。ホームページでの情報提供、お問い合わせへの対応など、丁寧に進めていきたい。</p>
8	<p>【建設スケジュール】 新庁舎建設は、財政的にも慎重に対応していく必要があると思う。基金の積立てなどを行いながら、建設スケジュールを後年にずらしてもよいのではないか。</p>	<p>2月の町民集会において建設スケジュールは、町民の皆さんの意見を踏まえて柔軟に考えていくという発言をしたが、東京オリンピック・パラリンピックの開催後に建設するというようなスケジュールの変更ではなく、町民集会での意見聴取などの機会を設けるために必要な時間を確保するためにスケジュールを見直すこともあるという趣旨の発言である。</p> <p>実際に役場北側の用地取得を受け、竣工目標を半年間ずらし平成31年4月から9月に変更している。</p> <p>財源については、基金を積み立てて対応する方法だけではなく、借入れで対応する方法もある。現在の地方債の年利は0.1%程度であり、借入れのタイミングとしては良い金利状況にあると考えている。</p>
9	<p>【その他】 解体経費はどのくらいか。仮設庁舎はないのか。</p>	<p>現庁舎で業務をしながら新庁舎を建設し、新庁舎での業務開始後に現庁舎を解体するので、仮設庁舎は必要ない。総額35億1千万円の中に、解体経費を1億円見込んでいます。</p>
10	<p>【その他】 費用の中で机等の備品の購入費は含むのか。</p>	<p>基本構想で備品購入費を算定し、7千万円を見込んでいる。ただし、現在使用しているもので、利用できるものは引き続き使用するなど、経費縮減に努めていきたい。</p>
11	<p>【その他】 全体建設費の1%くらいは、文化的な使い方をしてほしい。</p>	<p>他市では、寄附をいただいた場合にお子さんの手形を壁のモニュメントに入れている事例などもあることから、検討していきたい。</p>

(4) 町民サービスに関するもの(8件)

	意見・質問	回答
1	<p>【ワンストップサービス】 ワンストップサービスを実現してほしい。現行の職員数は厳しいと感じているが、職員数を増やさずワンストップサービスを実現することはできないか。</p>	<p>国や県の権限、事務が移譲され業務量が増加している状況にある。</p> <p>ワンストップサービスを提供するために、組織の見直しなども考えていく。</p> <p>あわせて、広域での事務の共同化、軽易な業務のアウトソーシングなどによって、職員が専門的な業務に専念できるようにしていきたいと考えている。</p>

	意見・質問	回答
2	【町民センター等での手続き】 新庁舎建設後も、庁舎と町民センター、保健センターを行き来する手続きは残るのか。	手続きとしては庁舎内で完結するが、健診などの保健センターの機能を利用するものは保健センターで行うことになる。
3	【来庁者数】 現在の1日の来庁者数はどれくらいで、新庁舎ではどれくらいを見込んでいるのか。 (類似1件)	平成26年8月の調査では1日あたり約250人程度。今後も同程度の人数が来庁されると見込んでいる。一方で、庁舎のスペースを町民活動の発表の場等にしていきたいと考えており、より多くの方に利用していただければと思う。
4	【職員数】 職員数の増減はどのように考えているか。	平成27年10月時点の職員数は正規職員112人、非常勤職員22人である。計画上は、平成30年の職員数は正規職員123人、非常勤職員22人と想定しており、職員数の増加を見込んでいる。
5	【職員数】 職員が増える計画になっているが、民間企業では投資をしたら社員数は減らすものである。職員数を増やす根拠は。	職員数については、庁舎という入れ物によって考えているのではなく、人口や業務量、サービスを踏まえて定員適正化計画で定めている。 民間企業では、設備投資をしてオートメーション化を図って社員数を減らすということであろうと思うが、町の場合には人口増加によって職員の業務量が増加していることから、職員数を増やす計画としている。
6	【職員数】 新庁舎の建設によって事務の効率化も図られると思うので、職員削減などのコスト削減も考えてほしい。	これまで少ない職員数で、職員が無理してきた部分もあったと思う。 業務量調査により、職員数の不足が明らかとなっている。今後も国や県から権限や事務が移譲され業務量が増加していくことが想定され、人口増加も見込まれており、職員削減は考えていない。 職員削減以外のコスト削減にはしっかりと取り組むとともに、税収確保を進めていきたいと考えている。とくに町民サービスの向上において、事務の効率化の効果を発揮していきたい。
7	【職員の業務量】 新庁舎建設で情報機器なども含めた執務環境が向上する、マイナンバーの普及で業務が減るのではないか。	現時点の電算化のレベルと、新庁舎建設後の電算化のレベルでは大きな差はない。 コンビニ交付などによって生活の利便性は高まるが、職員数を減らせるほどの業務量の減にはつながっていない。また、国や県の権限が市町村に移譲される、複雑化する町民ニーズに対応するという点では業務量が増加している。

(5) 財源（財政状況）に関するもの（26件）

	意見・質問	回答
1	【他の事業への影響】 16億円の借入れをしても心配ないとのことだが、他の事業への影響は生じないか。新庁舎建設によって他の事業にしわ寄せが生じることがないのか。 (類似2件)	新庁舎建設によって、他の事業ができないということがないように財政運営を行っていくことが町長の責任であると考えている。 これから幼稚園や学校の整備、北部地域活性化などを進めていく必要があるが、優先順位を付けながら、さらには企業誘致や国・県の交付金の活用など財源確保に努めながら進めていきたい。

	意見・質問	回答
2	<p>【他の事業への影響】 地方債の償還期間中に開成小学校や文命中学校の建替えなども考えられるが財政的に対応は可能か。</p>	<p>公共施設の全体の計画を策定する中で、施設の状況などを把握し、必要であれば総合計画に位置付けて計画的に改修などを行っていく。</p> <p>財政シミュレーションでは、新庁舎建設以外に年間5千万円の起債を見込んでいるので、道路や水路などを含め、現在と同じ程度の範囲内であれば十分に賄えると考えている。</p>
3	<p>【町民負担】 町民負担が増えるのではないかな。</p>	<p>新庁舎建設によって町税が上がることはない。もちろん新庁舎建設とは別の問題として、現在、水道料金の見直しを検討しており、介護保険料など定期的に見直しを行っているものもある。それぞれの情勢によって負担が増すことは有り得るが、誤解のないように説明していきたい。</p>
4	<p>【財源確保】 企業誘致など財源確保の話もセットで町民にできるようにしていただければ、誰も異論はないのではないかな。(企業誘致の目途はあるかな。)</p> <p>(類似1件)</p>	<p>南部地区にすぐに誘致が可能な工業専用地域が1か所あるので、金融機関なども情報交換しながら、企業誘致を進めていきたい。</p> <p>また、南部地区土地区画整理事業も完了したので、早く多くの方に移り住んでいただくことが重要と考えている。</p>
5	<p>【財源確保】 国からのモデル事業に対する補助金を獲得するなど収入を増やす努力は、今回の計画では考えているのか。(どういった補助金を見込んでいるかな。)</p> <p>(類似2件)</p>	<p>単に庁舎を建設するだけでは、国の補助金はないので、環境にやさしい庁舎ということでZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)に対する2億円の補助金の獲得を見込んでいる。</p> <p>その他にも補助金獲得の方策として、神奈川県産材を用いることでの補助金、集成材のC.L.T.※2を用いることなども検討したが、準防火地域で木造建築ができないことから難しい。</p>
6	<p>【基金】 基金はどの程度用意しているのかな。</p>	<p>5億5千万円である。</p>
7	<p>【町債】 総額35億1千万円を想定しているなかで、地方債は16億円で賄えるのかな。</p>	<p>付帯工事の中では、防災行政無線のデジタル化のみ地方債を活用する。町の財政計画に含めたいうえでシミュレーションを行っている。</p>
8	<p>【町債】 16億円の起債が問題ないと簡単に言い切ってしまうのは問題だと感じる。</p>	<p>表現によって誤解を与えたことについてはお詫び申し上げます。16億円も起債して大丈夫かのご意見が多かったことから、財政シミュレーション上、開成町の財政力では十分に対応できるということを説明させていただいた。</p>
9	<p>【町債】 現在の金利は0.1%との説明があったが、固定金利かな。</p> <p>(類似1件)</p>	<p>地方債の利率は、借入時の金利で返済を行う固定金利となっている。</p>
10	<p>【町債】 地方債の返済期間、利率等について詳しく教えてほしい。</p> <p>(類似1件)</p>	<p>返還期間は25年間である。地方債については固定金利なので、借入れ時の金利が25年間維持される。</p> <p>シミュレーションでは年利0.15%で計算しているが、現実的な金利は年利0.1%である。</p>

	意見・質問	回答
11	<p>【町債】 16億円の借入金をどこから借りるのか。 (類似1件)</p>	<p>国庫補助を受けていないことから、政府系の資金は活用できない。 神奈川県市町村振興協会、神奈川県の貸付金、地方公共団体金融機構からの借入れを想定している。</p>
12	<p>【町債】 付帯工事のための起債について説明してほしい。</p>	<p>庁舎建設と直接関連するものではないが庁舎と一緒に防犯行政無線のデジタル化に3億2千万円を見込んでおり、起債の対象である。 全体事業費が3億2千万円であれば2億9千万円の起債を行うことになる。この償還については、年間1,340万円となり、そのうち670万円は国が地方交付税で措置することとなっている。 それ以外の現庁舎の解体、町民センターの改修、外構工事では起債は行わない。</p>
13	<p>【町債】 現在の町債残高はいくらか。 (類似1件)</p>	<p>平成27年度末の一般会計の地方債残高は、56億974万6千円である。 開成町の財政力指数は、全国約1,700自治体の中で高い方から170番目で、全国の中では財政力がある自治体であるために、国が地方交付税の全額を現金で交付せず、臨時財政対策債※3として開成町の名義で借入れを行い、後年度、その償還分を国が負担するという事になっている。 地方債発行残高には、臨時財政対策債分も含まれるが、道路や学校などを造るために町が独自に借入れ、返済していく地方債の部分を中心に財政運営を図っている。</p>
14	<p>【町債】 新庁舎建設で借入れを行った場合の町債発行残高の状況は。 (類似1件)</p>	<p>地方債残高は、福祉会館や水辺スポーツ公園の整備のための地方債の償還が終わったので減少した。 今年度の起債が少ないのは、新庁舎建設もあるため、抑制している。 今年度の歳入で見込んでいる2億6千万円の町債は、すべて臨時財政対策債である。 新庁舎建設のために16億円を借入れた場合には、地方債の償還額のピークは平成36年度で、臨時財政対策債を除いて約2億6千万円の償還が必要となるが、過去には平成17年度に3億3千万円の償還を行っており、開成町の財政力では十分に対応できると判断している。</p>
15	<p>【その他】 住民参加型地方債やクラウドファンディングなどの検討はしているか。</p>	<p>庁舎本体では難しいと考えているが、庁舎北側の整備にあわせて検討していきたい。</p>
16	<p>【その他】 国の借金が増大する中で、臨時財政対策債の後年度負担が守られる確約はあるのか。</p>	<p>臨時財政対策債には問題も多いが、現行の制度を前提に財政シミュレーションを行っている。</p>

(6) プールに関するもの (24 件)

	意見・質問	回答
1	<p>【町民プール】 町民プールはどうするのか。 (類似6件)</p>	<p>町民プールは建設から49年が経過し、老朽化が著しく進んでいることから、状況に応じて廃止することを町の方針としていた。新庁舎は町民プールの位置に建設するため、プールは廃止とする。</p>
2	<p>【町民プール】 町民プールの整備は考えていないのか。 (類似3件)</p>	<p>町民プール廃止に対する措置として、町民プールの代替は、開成南小学校のプールを開放する予定である。</p>
3	<p>【開成小学校のプール授業】 開成小学校のプール授業はどうするのか。 (類似3件)</p>	<p>開成小学校のプール授業については、南足柄市体育センターの温水プールを利用して実施する予定である。授業の実施にはバスでの移動を伴うが、天候や気温の影響を受けずに授業ができる等の利点もあることから、平成29年度は室内での授業を実施する。</p>
4	<p>【開成小学校の学校プールの整備】 開成小学校に学校プールを整備しないのか。(南足柄市体育センターの利用は暫定的なものか) (類似1件)</p>	<p>開成小学校敷地内へのプール建設は可能であり、今後は、保護者からの意見等を十分に聞き、1年間の室内授業の実施結果も検証したうえで、建設も含め、開成小学校のプールのあり方について検討していく。</p>
5	<p>【開成小学校の学校プールの整備】 町民プールがなくなるが、開成小学校と開成南小学校の教育施設の格差が広がっていくことについてどのように考えているのか。</p>	<p>開成小学校敷地内へのプール建設は可能であり、今後は、保護者からの意見等を十分に聞き、1年間の室内授業の実施結果も検証したうえで、建設も含め、開成小学校のプールのあり方について検討していく。</p> <p>また、同じ施設がなければ格差があるということではなく、それぞれの学校が必要とする施設は何かということを考えていきたい。</p>
6	<p>【南足柄市体育センターの利用】 開成小学校のプールについて、町外に行かなくても、文命中学校のプールを活用するなど、町内で対応できないのか。</p>	<p>まずは文命中学校のプールの活用を検討した。小学校は学年単位でのプール授業だが、中学校はクラス単位でのプール授業のため、プールでの授業数が多く、小学校で活用できる空き時間がない状況である。</p> <p>6月から7月にかけてプール授業を計画するが、雨や気温によって授業ができないこともあり、1校でも授業数を確保することが難しい。</p>
7	<p>【南足柄市体育センターの利用】 PTAの反対が多かった場合はどうするのか。</p>	<p>開成小学校敷地内へのプール建設は可能であり、今後は、保護者からの意見等を十分に聞き、1年間の室内授業の実施結果も検証したうえで、建設も含め、開成小学校のプールのあり方について検討していく。</p>
8	<p>【南足柄市体育センターの利用】 開成小学校から南足柄市体育センターまでどのように移動するのか。その費用はどうするのか。</p>	<p>プールへの移動はバスをチャーターして、学年ごとに輸送するものとし、費用は町で負担する。</p>
9	<p>【南足柄市体育センターの利用】 開成小学校のプール授業を南足柄市体育センターで行うことにより輸送のための時間ロスが生じるのではないのか。</p>	<p>南足柄市及び指定管理者に配慮していただき、休館日の月曜日に貸切りで開成小学校のプール授業での利用を受入れていただくので、当初の想定よりも時間を集約してプール授業ができると考えている。</p>

	意見・質問	回答
		また、屋内プールなので、天候や気温の影響を受けずに授業ができる等の利点もあり、計画的にプール授業ができると考えている。
10	【南足柄市体育センターの利用】 南足柄市体育センターの温水プールの利用については、広域行政の中で配慮いただいたと理解してよいか。	南足柄市及び指定管理者に配慮していただき、休館日の月曜日に貸切りで開成小学校のプール授業での利用を受入れていただく。
11	【その他】 もし新しくプールを造るなら、ビニールハウス型の競泳用のプールを造ってもらいたい。	プールの造り方は検討材料とする。

(7) 町民センター・保健センターに関するもの (12 件)

	意見・質問	回答
1	【耐震性等】 新庁舎の建設後は、町民センターは残すのか。残す場合には耐震性は大丈夫なのか。 (類似 1 件)	新庁舎の建設後も町民センターは残す。耐震性についても問題ない。
2	【町民センターの機能】 新庁舎ができた時に、町民センター（保健センター）をどう位置付けていくのか。 (類似 5 件)	現在の保健福祉部及び教育委員会の執務スペースは新庁舎に集約する予定である。 新庁舎建設後の町民センターの利活用については、1階に健診や教室等を行う保健センター及び県が推進する未病関連のスペースを設置し、2階には協働や生涯学習等の町民活動の場として開放できる拠点スペースの整備を検討する。様々な団体に利用してもらえるようにしていく。
3	【町民センターの改修】 庁舎と同時に町民センターの設計図も示してもらえると良い。	町民センターの改修についても、多くの皆さんにご意見をいただきながら、考えていく必要があるので、できるだけ早く庁内で素案を作成してお示しさせていただきたい。
4	【町民センターの改修】 町民センターのリフォームについて、外装、手すりなどの腐食が進んでいるように見受けられる。庁舎建設を待ってからではなく、一緒にやっていくという考えはないか。	非常階段の改修については先行して考えていく。 町民センターの全体的なリフォームについては、新庁舎建設後のスペースの活用とあわせて考えていく。
5	【町民センターの改修】 町民センター図書室を新庁舎の一角に設けられないか。 できなければ町民センターの3階から1階に移すことができないか。 (類似 1 件)	現在の保健福祉部及び教育委員会の執務部分を移すことで、町民センターにスペースが生じる。 このスペースの活用について検討していくなかで図書室についても考えていきたい。

(8) 小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会に関連するもの (8 件)

	意見・質問	回答
1	【市町村合併】 2市協議が進んでおり、2市8町の合併もあるのではないかと。今後、町は合併に向けて動いていくのか。 (類似 1 件)	2市協議については、小田原市と南足柄市において合併の将来的な可能性を協議している段階であり、今後の方向性は現時点で予測がつかない。 しかし、一方で、合併の成立を想定し、上郡5町

	意見・質問	回答
		<p>による協働歩調での対応について協議を進め、影響へのシミュレーション等の調査研究に取り組んでいる状況である。</p> <p>合併による影響は、様々な部分で少なからずあるとは考えているが、2市の動きに巻き込まれずに、毅然たる姿勢で町政運営を進めていく。</p>
2	<p>【市町村合併】 なぜ合併のことを考えないで庁舎を建てるのか。無駄ではないか。</p>	<p>東日本大震災や熊本地震等を踏まえ、庁舎の老朽化への対処として、安定した防災拠点を早急に整備することが最重要課題であると考えている。</p> <p>将来的に合併があった場合にも、支所や他の建物に転用可能な建物であり、無駄になるとは考えていない。</p>
3	<p>【合併を考慮した新庁舎建設】 新庁舎を建設しても、合併後に出先機関の一つになってしまうと考えると、大きな庁舎は必要ではないのではないか。 (類似1件)</p>	<p>現時点で不確定な合併を想定して、新庁舎の時期や規模を考えることはしない。</p> <p>東日本大震災や熊本地震等を踏まえ、庁舎の老朽化への対処として、安定した防災拠点を早急に整備することが最重要課題であると考えている。</p>
4	<p>【合併を考慮した新庁舎建設】 10年後、20年後の合併は避けられないと考えているが、その点も考慮して計画を作っていただきたい。</p>	<p>合併があった場合には現在の庁舎では取り壊されるだけになってしまう可能性が高いが、新庁舎は開成町の拠点として機能していくと考えている。基本的には、不確定な合併については切り離れたなかで、新庁舎建設は考えている。</p>
5	<p>【合併を考慮した新庁舎建設】 2市協議が進んでいるが、他の町との合併を念頭においての庁舎建設なのか。</p>	<p>2市協議については、小田原市と南足柄市において合併の将来的な可能性を協議している段階であり、今後の方向性は現時点で予測がつかない。</p> <p>しかし、一方では、合併の成立を想定し、上郡5町による協働歩調での対応について協議を進め、影響のシミュレーション等の調査研究に取り組んでいる状況である。</p> <p>合併による影響は、様々な部分で少なからずあるとは考えているが、2市の動きに巻き込まれずに、毅然たる姿勢で町政運営を進めていく。</p> <p>東日本大震災や熊本地震等を踏まえ、庁舎の老朽化への対処として、安定した防災拠点を早急に整備することが最重要課題であると考えている。</p>
6	<p>【合併を考慮した町民センターの整備】 小田原市との合併も見越して、町民センターも含めてこの時期にしっかりと整備して、その上で小田原市と合併してはどうか。</p>	<p>町民集会では、新庁舎建設について、合併に絡めて多くのご質問をいただくが、現時点で不確定な合併を想定して新庁舎建設を先送りすることは、防災上できないと考えている。</p> <p>町民センターの利活用については、1階に健診や教室等を行う保健センター及び県が推進する未病関連のスペースを設置し、2階には協働や生涯学習等の町民活動の場として開放できる拠点スペースの整備を検討する。</p> <p>町民センターの活用についても、今後、町民の皆さんのご意見を伺いたいと考えている。</p>

(9) その他（6件）

	意見・質問	回答
1	【町民の意見の反映】 このような機会に出された様々な意見は反映されるのか。	新庁舎建設については全13自治会を回ってご説明させていただき、その中で提案されたご意見を、内部検討し、可能なものはできるだけ取り入れていきたい。
2	【情報提供・町民の意見の反映】 屋久島では新庁舎建設に伴い、情報開示の不足などを理由に町長のリコール運動に発展している。全13自治会を回る中で、提案された意見をしっかりと取り入れて、町民が最善と思える案を取りまとめていただきたい。	他の地区でも情報公開についてのご意見をいただいている。しっかりと情報公開を進めながら、情報共有を図ったうえで、町民の皆さんの意見も把握していく。
3	【周辺住民向け説明会】 周辺住民への説明会は、別途行うのか。	近隣にお住まいの方には影響があるので、今後、実施設計に入った段階で、個別に説明を行う。
4	【現庁舎の耐震改修】 阪神大震災を受けて全国的に耐震改修が進められたが、なぜ耐震改修を行わなかったのか。	これまで町としては、平成7年、平成17年に耐震診断を行い、防災拠点として必要となるIS値※4.9は確保していないことを把握していたが、耐震改修は実施してこなかった。なぜという点については、当時の判断としかお答えできない。
5	【災害対策本部の体制】 災害時に本部の役割を果たすために職員の役割のマルチ化はできているか。	災害が起きた場合には、町長が本部長となり、災害規模に応じて配備を行っていく。 基本的には課単位で班編成を行っており、複数人で同一業務を担う想定をしている。
6	【その他】 平塚市では、庁舎を整備した後にさまざまな問題が生じているようである。	平塚市役所の事例も挙げていただいたが、平塚市役所については、見学させていただき、どういった部分で問題が生じたかはお話を聞いているので、そういった点も踏まえたものにしていきたい。

【用語解説】

※1：コストミニマム

必要最小限の費用。

※2：CLT Cross Laminated Timber（クロス・ラミネイティド・ティンバー）の略称

ひき板を並べた層をクロスに重なるように板を貼り合わせた、木の塊のような分厚い素材。日本では「直交集成板」の名称。

特徴は、これまでの集成材よりも強度が安定し、繊維方向が直交しているので変形しにくく、コンクリートにも匹敵する強度を誇る。また、高い断熱性や耐震性、遮音性、耐火性を有し、梁や柱のほかにも壁や床などに幅広く活用できるという強みがある。

※3：臨時財政対策債

国の地方交付税特別会計の財源が不足し、地方交付税として交付するべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付額を減らして、その穴埋めとして、該当する地方公共団体自らが地方債を発行させる制度。

※4：IS値

既存の建築物の構造的強度を調べ、想定される地震に対する安全性（耐震性）、受ける被害の程度を判断する耐震診断における安全の判定基準。

5 アンケート結果（新庁舎建設に関連するもの）

年代	性別	意見・感想
50代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性の部分で問題があることがわかった。 新庁舎を建設することに賛成です。借金の内容も分かった。 金利の低い今のタイミングで、新庁舎を建てるのはいいのではないかなと思う。
40代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 町民プールが無くなるのであれば、小学校にプールを作ることを確約してから新庁舎を建ててほしい。
40代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 開成南小、開成小、幼稚園の空調関係の整備はされましたが、文中の空調が遅れています。新庁舎も大変良いことだとは思いますが、子供の教育のことも忘れずお願いします。 開成小のプールの件は大至急お願いします。
—	—	<ul style="list-style-type: none"> すばらしい庁舎を楽しみにしております。
—	—	<ul style="list-style-type: none"> 早く新庁舎の実施と状況報告を続けていただきたい。
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 町民が楽しみに待っています。財政的に色々大変でしょうが、良い方向性を生み出して、ぜひ素晴らしい開成町らしいものを建ててください。 町民が行きやすい親切な役場にして下さい。
80代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 20～30年先を見越して先行投資として思い切って対応可能な庁舎を作ってほしい。 各課特に福祉関連の窓口での相談のプライバシーを十分確保できるようにしてほしい。個室の相談室の設置など。
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎から傘をささずにバス停まで行けるような通路があるとよい。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎建設には賛成です。老朽化、震災時の拠点機能上も重要です。 3つの基本方針にある通りと思います。 田舎モダンを象徴する庁舎の姿、要するに建物外観、ファザードには入念なデザイン反映を願いたい。 建物内外のあらゆる誘導サインを判りやすく工夫を取り入れてほしい。 今後、基本設計から実施設計においてもワークショップでの住民・ボランティア参加型を要望します。
50代	男性	<ul style="list-style-type: none"> <u>これから工事が終わるまで、工事費、消費税が上がります。上がった時の想定数と上がった場合どうするかを教えてください。</u> <ul style="list-style-type: none"> 入札までにどの程度コストアップするかを見込むことは困難ですが、必要とされる庁舎建設費を明確にしながら、コスト削減にはしっかりと取り組み、町民の皆さんに満足していただける新庁舎としていきます。 また消費税増税については、平成31年10月でありますので、負担を避けるため平成31年9月までに工事が完成できるスケジュールを計画しています。 <u>小学校のプールの南足柄市からの賃借料、送迎に使うバス、バスに伴う費用をどうするのか、子どもの移動に要する時間をどう考えているのか教えてください。</u> <ul style="list-style-type: none"> 現時点での金額が上限とは言えませんが、上昇は人件費や資材費が主でありますので、人件費や資材費を抑制できる構造を採用するなど工夫をしていきます。 また、消費税増税が平成31年10月にありますので、負担を避けるため平成31年9月までに工事が完成できるスケジュールを計画しています。
80代	女性	<ul style="list-style-type: none"> 窓口の表示をはっきりわかるようにお願いします。（現状ではあっちに行ったりこっちに行ったりしています）
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 内容を見直して、より簡素なより安価な新庁舎にすべきである。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 遅すぎたのではないかな。今の職員の作業環境が悪すぎると思う。世間の一般企業の事務所も参考にすると良いと思う。
20代	男性	<ul style="list-style-type: none"> 役場庁舎の維持管理費について現状と新庁舎に差が出るのか気になる。

年代	性別	意見・感想
50代	男性	・ 環境を含め考慮された提案だと思った。25億が高いか？返済は問題ないようであるから安心した。
—	—	<p>・ 田舎モダンな庁舎は必要ないと思う。お金をかけた庁舎でなくても、老朽化、耐震性を考えての建て直しならばもう少し予算をけずり、その分、幼稚園、開成小学校へまわしていただきたい。南小との格差がありすぎる。小学校にプールが無いと移動時間がかかり、プールに入る時間がほとんどない。不便。幼稚園も小学校も老朽化・耐震性はどうか。冷暖房の完備、きれいな教室で過ごせるよう見直しをお願いしたい。町おこし、町PR（あじさいちゃん写真集、グッズ、田舎モダン PR）にお金をかけるより、今、住んでいる人、税金を払っている人にお金を使ってほしい。若い人たちが開成に引っ越すとしたら子どもの環境、施設が重要な点だと思う。人口増加を目指すなら、子どもが住みよい町、今の子どもが親になり住み続けたいと思える町にしてほしい。</p> <p>・ 開成幼稚園、開成小学校及び文命中学校は平成7年、8年に耐震診断を実施し、全ての園学校で耐震改修工事を実施済みであり、十分な耐震性を備えています。</p>
40代	男性	・ 町民スペースに人を集めるためには、電源、無料Wi-Fiが必須です（打ち合わせもできない。）
60代	男性	・ 新情報が閲覧できる方法が必要。
70代	男性	・ もう少し小さく2階建てが良いのではないかな。もっと町民センターと福祉会館の活用を。
70代	男性	<p>・ <u>安心安全な庁舎について</u></p> <p>①庁舎の建設地は地震発生時に地盤が上昇・下降しないのか（しっかり調査はしてあるのか）が最も大切な事案だと思う。</p> <p>②現時点で最善・最新・最良の方法であるのか。</p> <p>③豊かなきれいな水をアピールした風景があると良い。</p> <p>① 地盤調査を平成28年11月に実施しており、正式な報告書の提出を待っています。作業中の聞き取りでは、強固な安定した地盤であると報告を受けています。</p> <p>② 効率やコスト考えた構造を採用し最善で最良なものを選定しています。また設備等につきましては、機能を損なうことなく最良なものを選定しています。</p> <p>③ 開成町の特徴でもある豊かな水を活かし、有効活用できる庁舎を考えていきます。</p>
40代	男性	・ 木を多く使い、オープンなスペースを作る設計コンセプトは良いと思う。
60代	男性	<p>・ 推進すべき。</p> <p>・ 町民センターも近い将来に建替が必要と思う。今回の新庁舎に含めないならば、10年～15年後には町民センターも建替えると明言すべき。</p> <p>・ 現庁舎の解体費用を計上すべき。</p>
60代	男性	<p>・ 建築費がオーバーしないよう精査して実施して欲しい。</p> <p>・ 町民プールは廃止でなく、他の場所に新設を考えるべきと思う。金井島から南小学校のプールを利用するのはしんどい。</p>
70代	男性	・ これからも町民の意見を聞き、検討の余地もある。
60代	男性	・ 東京都と同じことをすべき。しないといけない。
60代	男性	・ もう少し規模を小さくし、借金も少なくした方が良く思う。将来無駄にならないということをもっと説明すべき。
70代	男性	・ 2市の合併が具体的に進んだときは、当然8町もその中に取り込まれることになると思われる。（少なくともその可能性がある）そうなる前に、開成町としてどういう形でやっていくのか、そういう将来像のイメージを作ることは大事なことである。そういう意味では、合併のことをまったく頭に入れていない中での今回の計画は、会場からの指摘通り、問題無きにしもあらずと思う。
60代	男性	・ 説明が丁寧でよかった。

年代	性別	意見・感想
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎楽しみにしています。
60代	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>プールをつぶすことに決まった時点で何故新しいプールを考えなかったのでしょうか？</u> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>町民プールの利用者が年々減少していたこと、開成南小学校に一般開放に対応できるプールを用意していたことから、新しい町民プールの必要性は低いと判断しました。</u> ・<u>南小学校のプールを一般開放するということですが、金井島から南小学校のプールに行くのに事故や距離の事を考えなかったのでしょうか。あまりにも北部を無視していると思います。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>プールの一般開放については、町にある既存施設を利用するという考えのもと、一般開放用に更衣室などの設備を備えており、かつ、過去に一般開放した実績がある開成南小学校のプールを開放することで、ご理解をお願いします。</u>
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックの後にしたらどうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>これまで庁舎については、メンテナンスも含め整備を先送りしてきました。災害時での庁舎の重要性も判断し、早急に整備していきたいと考えています。なお、2020年のオリンピック開催が建設業界に与える影響については限定的であると分析しています。</u>
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・防災機能重視で。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな質問に対する町の回答を聞きましたが、すべては一本釣りの投資提案だからでしょう。市町村合併の件も本投資に対する先行変動要素としてとらえるべき要素。 ・投資回収（IRR）が無い提案は、私なら却下する（比較分析すれば必ずできるはず）。
50代	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・今どきの庁舎だなと思った。まだ中身が決まっていないということだったが、どの程度の中身があつての予算なのか不安に思った。<u>中身の充実を考えていくと予算以上の金額になるのではないか。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>入札までにどの程度コストアップするかを見込むことは困難ですが、必要とされる庁舎建設費を明確にしながら、コスト削減にはしっかりと取り組み、町民の皆さんに満足していただける新庁舎としていきます。</u>
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・安く建てる意見もあるが、将来的な企画を立ててほしい。 ・庁舎以外の問題説明（例：プール、新しくできた駐車場の使用についてなど）町民に説明が足りないと思う。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・開成町は足柄上地区の中心であり、小田原市を含めた中でも副中心都市を目指しているのであれば、それにふさわしい庁舎となるよう努力してください。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・良く検討されている。完成を期待したい。
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・役場新庁舎建設に当たり、プールが無くなり、開成小学校児童は南足柄市体育センタープールを利用するとのことについて、理解したが、町長の話では開成小学校敷地内にプール用地を確保してあるとのこと。このような場合、<u>庁舎建設の前にプールを先に建設することが常識と考えますが、いかがですか。費用は地方債でその分増額しても致し方ない。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>開成小学校のプール授業については、代替手段があることから、大規模災害が頻発する中で災害対応・復旧拠点となる庁舎を建設することが適当と判断しました。</u>
20代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎の完成予想図を見て、近代的な造りでありながら、木目の温かみを感じられ、完成が待ち遠しいと感じました。また「田舎モダン」という表現をまさに表現したデザインだと思いました。ただ、町の中心としての機能、人々が集まる場として機能させるには、もっと役場周辺の開発も必要ではないかとも思います。
80代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき町長のわかりやすい説明で建設の理由がよく分かりましたので、賛成致します。

年代	性別	意見・感想
40代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・10年先、20年先の業務量のある程度想定し、住民のためのスペースをつぶすことのないよう余裕のあるつくりにしてほしい。
40代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・旧庁舎北側の水路は、どのようにされるのか。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・旧ダイトモ東側の水路のことと思われますが、水路の廃止はできませんので、庁舎建設後の周辺環境整備に併せて水路上を歩道として整備することを想定しています。 </div>
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設については、いつ地震が発生するか分からない現在においては、計画通り進めてほしい。予算についても、大幅な増加を招くことが無いようにしてほしい。 ・計画を進めるに当たっては、建築時の振動や日照の影響等発生すると思うので、近隣の皆様への説明を計画が固まる前から実施してほしい。 ・町民プールについて、教育・スポーツ、現在は健康促進の観点から通年利用のできる屋内の温水プール等、検討してほしい。50年前造られたプールを維持管理しているだけでは、行政の怠慢でもあり、時代の変化に合わせた対応が必要と思う。開成町の過去のスローガン「教育の町・スポーツの町・事故のない町」は、現在町長の掲げる日本一「元気・きれい・健康」のスローガンの根底にあるものではないかと思えます。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>老朽化した庁舎の建替えについては必ずしも反対するものではないが、何故このタイミングで絶対に行うなくてはならないのか。</u> <ol style="list-style-type: none"> ① 2020年オリンピック開催に向け建築費の高騰が予測される。 ② 財源について調達が済んでも、具体的な返済説明がなされていない。 ③ 市・町の合併が行政間で話に上がる現状、その課題を踏まえながら計画が進められているものなのか。 ・特に、②については過去の事業について成し遂げて来たから今回もという雑な説明であったが、税収面等においては40年、50年前と現在ではとりまく社会的環境の厳しさが異なるものだと思います。事業の推進、審議過程が一般町民にリアルタイムで周知されているのか疑問です。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> ① これまで庁舎については、メンテナンスも含め整備を先送りしてきました。災害時の庁舎の重要性を考慮し、早急に整備していきたいと考えています。なお、2020年のオリンピック開催が建設業界に与える影響については限定的であると分析していません。 ② 地方債の償還につきましては返還期間が25年となります。地方債については固定金利です。借入時の金利が25年間維持されます。昨年度町が借入れた金利は0.1%ですが、安全圏をみて0.15%で計算した場合で、この借入れに対するピーク時の返済額は7,300万円です。 ③ 災害時の庁舎の防災拠点としての重要性を考慮し、早急に整備する必要があると判断しています。近隣自治体の合併という不確定な要素については切り離れたなかで、新庁舎建設は考えています。 </div> ・庁舎建替に伴い町民プール撤去という事案は今回の集会ではじめて聞いたことであるが、それなら庁舎建築と並行してはじめてから町民に説明が有るべきではないでしょうか。子ども達（特に町中央部以北）にとって、夏期の有意義なふれあいのツールとして貴重な場であると思います。南足柄市の温水プールの借用とか小手先の対応策ではなく、庁舎建設の関連事業として町民プール又は開成小のプール設置を検討願いたい。（庁舎整備は未来を担う子ども達の楽しみを奪うことのないように）
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の老朽化が目立ち、庁舎内の狭苦しい中での職員の皆さんが懸命に勤務されている姿を拝見しますと、もっと広いスペースで伸び伸びとゆったりとした気分で勤務に励んでいただきたいと思いますので新庁舎建設には賛成です。但し、建築費の算定には慎重を期して下さい。

年代	性別	意見・感想
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的に決定するのは議会ですか。時期は、 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町は庁舎の建設を計画し、事業費を予算案に計上します。議会での予算審議を経て、建設を進めていきます。 ・ 議会での予算審議は、建設工事が始まる年度の3月会議で行われます。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築費が高いため、資材・人材などを考慮して2020年東京オリンピック・パラリンピック後が良いと思う。
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今金利が安いので新庁舎にするのはチャンスだと思います。 ・ エレベーターはどこに設置するのですか。エスカレーターは、エレベーターより金額が高くなるのですか。せつかく新庁舎なのでエスカレーターの方が喜ばれると思います。検討してください。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ エレベーターは入口から見て右手側（町民センター側）のトイレ付近に設置を予定しています。 ・ 一般的にエレベーターは1基2千万円程度、エスカレーターは昇降2方向で併せて4千万円程度です。またエスカレーターはエレベーターより設置に必要な面積が大きくなります。 </div>
20代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明にあった耐震性がしっかりできて、震災時は、しっかり役目を果たせるなら安心と思いました。

6 地域要望

(1) 上島自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【子ども会の加入率向上について】 (要望・提案) 塾や習い事、スポーツクラブでの活動等、子どもたちを取り巻く環境が多様化し、週末や休日の子どもの過ごし方は多種多様なものになっている。 そのような中で、特定の原因は明らかではないが、子ども会の加入率が毎年減少し、子ども会組織の維持が難しくなっており、自治会で対応策を検討しているが、苦慮しているのが現状である。 この状況が続いていくことは、地域への子どもの参画が消極的になり地域活動の賑わいが失われることに加え、将来における地域コミュニティの在り方にも悪影響を及ぼすのではないかと危惧している。 町としてこの状況をどう捉え、どのような対策を考えているのかお伺いしたい。</p> <p>(回答) 子ども会の加入率は、上島では3割強、開成町全体でも5割弱となっている。こうした状況を踏まえ、子ども会育成会連絡協議会長と自治会連絡協議会長、教育委員会と町長で「子ども会のあり方」について議論させていただき、全町的に子ども会の加入率が低下していること、役員のなり手がいないという共通した課題があることを確認した。その中で、子ども会をこれまでどおりの仕組みで維持することは難しいことから、全国レベルや県レベルと異なる町独自の子ども会のあり方であっても良いとの共通認識を持った。 下島自治会では、自治会の中に子ども部を創設した。約半年が経過したが、年間を通じた取組みを確認し、他の地域にも広げていけるものであれば、広めていきたいと考えている。 一方で、下島自治会は規模が大きいですが、小規模な自治会もあり、地域性が発揮されて良いと考えている。子ども会や自治会からのご相談を受け、地域の実情に合った方法を町も共に考えたいと考えている。</p>

(2) 円中自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【水路の整備について】 (要望・提案) 従来の農業用水路が、現在では生活用水や防火用水の機能を持ちながら住宅地となり、整備が行き届かず、場所によっては官地を含め草が生い茂った状態が見られる。特にクリーンデーの除草作業においては、大変な手間がかかり苦勞している。町では、このような場所をなくすような整備計画を持っているのか。</p> <p>(回答) クリーンデー等において、皆さんにご協力いただきありがとうございます。 農業用水路として利用されなくなった水路については、普段、雨天時以外はほとんど水が流れていない状況であり、その結果、土砂が堆積し、草が生い茂った状態となってしまう箇所がある。 そのような箇所については、現地を確認させていただき、地元の皆様での対応が困難な場合は、町でしゅん漂等を実施し、河床を固めることなどで雑草の繁茂等を抑制できると判断した箇所については、コンクリート化等の工事を実施している。 また、クリーンデー等における作業の際、水路内に入ることが困難、危険な箇所については、皆さんが安全に作業できるようステップ等を設置している。 なお、ご質問の水路の整備計画はないが、平成23年に作成した水害対策の検討結果報告書を踏まえて、整備を進めている。</p>
2	<p>【道路の整備について】 (要望・提案) 道路整備については、路面性状調査を実施し優先度を決めたくえで計画的に進められているが、現状では路面がかなり傷んでいる箇所や、白線・通学路等の表示が消えている箇所が多々見受けられる。</p>

	<p>機械的な劣化等に対する測定や調査の実施だけでなく、現地で目視による確認を重視した道路整備計画の検討とともに、優先度に対する判断基準の見直しについても検討をお願いします。</p> <p>(回答)</p> <p>町道の舗装の修繕については、平成 25 年度に路面性状調査を実施し、優先度を決めたくうえで計画的に進めている。</p> <p>優先度に対する判断基準は、路面性状調査の結果に加え、通学児童の歩行が見込まれる「通学路であるか」などといった点を考慮している。</p> <p>また、路面性状調査の結果等に基づく優先度だけではなく、現地での目視による確認で、舗装や外側線等の損傷の程度が著しい箇所についても、順次対応している。</p>
--	---

(3) 下島自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【駅前通り線周辺地区土地区画整理事業について】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>南部地域における利便性の向上、都市拠点機能の強化等を図っていくために、小田急小田原線開成駅「駅前通り線周辺地区土地区画整理事業」の推進が重要なものとなる。</p> <p>この事業の推進にあたっては、用地の確保をはじめ、事業の内容・経費等も大規模になることが想定されるが、地域への説明も含め、ロードマップはどのようになっているのか、計画ベースでの完成時期についてもお伺いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>駅前通り線については、開成駅とみなみ地区を最短で結ぶ都市計画道路として、その重要性は十分に理解している。</p> <p>この道路を含む周辺地区の土地区画整理事業については、これまでに説明会を開催させていただいている。</p> <p>ロードマップ（今後の工程）としては、今年度は、現況測量及び意向調査を実施している。</p> <p>来年度以降、区画整理の設計や事業計画の作成、該当地域の皆様と整備区域及び内容を決定していく中で事業費、資金計画を精査し、平成 31 年度の「土地区画整理事業の認可」を目指していきたい。この工程はあくまで地域の皆様、地権者の皆様の合意形成が前提となることはご理解いただきたい。</p>
2	<p>【下島南部地区の「小田急線から県道」及び「県道から開成南小学校」地区の市街化編入の計画及び開発計画について】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>下島南部地区、小田急線から県道、県道から南小学校地区の市街化編入の計画及び開発計画があるのか、将来的な考え方を含めて、お伺いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>平成 26 年度に策定した「開成町都市計画マスタープラン」では、市街化調整区域における農業系土地利用の方針として、地域の活力を維持する宅地利用と農地等の自然環境との調和に配慮しながら、適正な土地利用の規制・誘導を図っていくと定めている。</p> <p>下島南部地区の小田急線から県道及び県道から開成南小学校までの地域については、この計画では「隣接する小田原市の農用地環境の保全に配慮した農業系土地利用として保全する」と定めており、現在、町として市街化区域に編入する計画はない。</p> <p>当該地域の更に西側、みなみ地区と小田原市間の市街化調整区域の一部については、現在、都市計画の変更について県と協議を進めており、住宅地として、人口動向に配慮しながら、計画的市街地整備の検討を進め、その事業の見通しが明らかになった段階で、県や農業関係機関等との必要な調整を行ったうえで、市街化区域へ編入する計画がある。</p>

(4) 金井島自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【北部地域の活性化について】 (要望・提案)</p> <p>町の計画している活性化計画は、大変良く出来ていると思うが、それが実現される年月が明確でなく、中長期の施策でもあることから、住民が実感できる日常生活に密着した北部地域重視の施策を具体的に示して頂きたい。</p> <p>一例として、現在、巡回バスが金井島4か所の停留所を回っているが、利用客は少なく、その原因は停留所まで遠くて歩いていけないことや、運行時間が悪く帰りが不安であること等が挙げられ、タクシー券での補助の方が良いとの意見も出ている。</p> <p>その他にも「歩いていける近隣に商店が無く不便」、「県道が狭く、歩道も左右に変わり危険である。」等、住民が実生活において、便利で住みやすい田舎モダンな町になったと実感できる事業を早々に実施して欲しいと考えているが、町の考え方を伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>北部地域活性化については、国の地方創生関連の交付金などを活用して進めていきたいと考えている。</p> <p>神奈川県が2020年までに南足柄市と箱根町を連絡する道路を整備することから、それに合わせて瀬戸屋敷周辺を地域の交流の場として整備していく。さらに後継者問題なども含め、農業の活性化の手立てを考えていく。</p> <p>巡回バスについては、時刻、バス停、ルートなどの変更など試行錯誤しながら進めている。8月に設定したルートでは岡野・金井島を1つの系統とさせていただき、利便性の向上を図った。乗降客数も月平均500人になるなど定着してきたと考えている。子育て支援センターをルートに入れたことにより、子育て世代の利用も増えている。</p> <p>次年度以降も、自治会のご意見を踏まえ、改善しながら、実施していきたい。</p>
2	<p>【将来的な農業振興の方向性について】 (要望・提案)</p> <p>最近、金井新田ほか、あちこちに休耕地ができ、増加傾向にあると認識している。</p> <p>農業生産者の高齢化が進み、後継者がサラリーマンになっている現状で、土日に農業をするしかない人たちにどんな未来があるのか。</p> <p>機械化により農業者の負担は軽減されているが、設備投資のコストを考えるとともに採算の取れるものではない。</p> <p>開成町の農業を持続するために、農地の集約化による大規模農地で効率的な経営を進めていくことが適しているとは思えない。</p> <p>個々の農家の自主性に任せるだけでなく、行政も関与した中で、開成町に相応しい農業のあり方についての方向性を見出していくことが必要であると考えます。</p> <p>コメのブランド化や酒米としての利用、有機栽培、近郊型農業で実績をあげている自治体との連携等、開成町らしい農業を構築し、安心して農業を継げる環境づくりについて町の考えをお伺いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>農業生産者の高齢化が進み、後継者がサラリーマンになっている現状で、土日に農業をするしかない状態であることは認識している。農業者の意見を聴く機会、若い農業者との意見交換などを行っている。</p> <p>儲かる農業をめざしていく必要がある。例えばイオンリテールと連携している「開成弥一芋」は、水稻の4倍の収益がある。</p> <p>農業者の皆さんのアイデアをいただきながら、課題解決に向けて町だけではなく、農業者の皆さん、農協などと議論を深めていきたい。</p>

(5) 河原町自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【不燃ごみの立会番について】 (要望・提案)</p> <p>不燃ごみの立会番については、自治会会員の輪番で実施しているが、河原町は高齢者の割合が高く、身体的理由により、参加できない方が年々増えている。</p> <p>また、若い世代も共働きが多く、出勤時間に重なるため参加できない方が増加傾向にある中、今後この立会番を維持するのは難しい状況にあると思われる。</p> <p>立会番は数十年にわたり実施されてきたが、本来の目的である分別回収の徹底を図ることは十分周知されているのではないかとわれ、本当に必要なのか、廃止を含め検討してはどうか。</p> <p>(回答)</p> <p>不燃ごみの立会当番については、平成 18 年度までは、分別収集推進交付金として、各自治会へ補助金を出してお願いをしていた。</p> <p>平成 19 年度からは、この交付金を廃止し、環境美化活動等補助として、自治会交付金の中に入れて補助金を交付している。分別収集にかかわらず環境美化活動全般を対象とした補助金とした。</p> <p>このことから、分別収集時の立会当番制度は、各自治会の判断に任せることとした。地域のコミュニケーションのために継続している自治体もあるが、地域の実情はそれぞれの自治会で異なるので、個別にご判断いただきたい。</p> <p>ただし、業者がコンテナを前日に積み重ねて置いていき、当日当番の方がコンテナを配置していることは、私も以前自治会長をしていたので、認識はしている。仮に廃止する場合は、担当課へご相談ください。</p>
2	<p>【教職員住宅跡地の利用について】 (要望・提案)</p> <p>吉田島 4282 番地の教職員住宅の取り壊しが行われ、整地されたが、今後どのように利用する予定か。</p> <p>(回答)</p> <p>教職員住宅については、今年の 3 月までに取り壊して撤去した。</p> <p>その後、役場内の土地利用調整委員会という組織で検討を始め、広く役場全部署に利活用のアイデアを募ったところ、水道部署から、今後、水道管の耐震化等を進めるにあたって資材置き場を確保する必要があったので、ぜひ活用したいとの申し出が寄せられた。</p> <p>この件について、役場内の土地利用等の検討機関である土地利用調整委員会で諮り、申し出どおりの活用方法で進めることとした。もちろん現状のまま単なる資材置き場とするわけではない。</p> <p>今後、具体的な検討や設計を進めていき、倉庫の設置など形を整えていく予定である。また、具体案が定まった段階で、再度自治会には説明させていただく</p>

(6) 牛島自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【自治会活動の成功事例の提供・支援策について】 (要望・提案)</p> <p>超高齢社会となり、若い人が転入してきたみなみ地区を除くと、当然ながら自治会も高齢者の集まりになってきている。</p> <p>この状態を放置すると、元気な町・美しい町を目指す基盤となる自治会活動を支える人材も不足して、目標が絵に描いた餅で終えそうな気がする。</p> <p>自治会活動を若い層の活動にするための成功事例があれば、是非、提供していただき、町としての支援策も提示いただきたい。</p>

	<p>(回答)</p> <p>少子高齢化は、社会問題であり、地域づくりの面からも影響があるものと認識している。また、自治会活動においても、活動参加者だけでなく役員の高齢化が進んでいる状況は承知している。</p> <p>町としても、若い層の方に、ぜひ自治会活動に参加していただきたいと考えている。</p> <p>平成26年度のまちづくり町民集会では、「自治会を中心とした協働のまちづくり」をテーマに開催し、意見交換会において、「自治会加入率の向上」をはじめ、様々な課題に対し、実際に自治会が抱えている具体的な課題や提案など、参加者から貴重な意見や要望をいただいた。その際、「若い世代の地域活動への参加促進」についても課題や意見などが出された。</p> <p>成功事例とのことだが、宮台自治会では、スポーツ大会に参加することから、若い方の参加につながったということをお聞きしている。選手集めは大変な面もあるが、参加をきっかけに阿波おどりや夏祭りなどの他の活動にも参加されるようになったとのことである。関心をもってもらえそうなところから無理なく参加していただくこと、きっかけづくりが大切であると考えている。</p> <p>また、中家村自治会では、学校のPTAの役員をやられていた方が、「リンク」というグループを作って活動しているとのことである。こちらは、地域のことだけでなく、例えば、開成南小学校でのイベント時には駐車場整理など様々なことがかかわっている。</p> <p>こうしたグループから自治会のリーダーを担ってくれる方を発掘することもできるかと考えている。</p> <p>なお、年8回の自治会長会議でも、様々な課題などの情報交換を行い、意見等をいただいている。その場を活用し、他自治会の状況や事例を参考にさせていただければと思う。</p>
2	<p>【町の未病対策、高齢者の未病対策について】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>県知事が打ち出している未病対応に県西地区がモデル地域として指定されているが、パークゴルフやサイクリング等、開成町がこれまで取り組んできた施策を開成町の活性化施策として積極的に活かすことは考えられないか。</p> <p>また、開成町版の高齢者未病対策として、シルバー人材センターあるいは新たなボランティアの組織化により、高齢者に無理のない範囲での公園や官地の雑草管理等の屋外作業に携わってもらいながら、茶飲み談話を楽しんでもらう場作りやサポートを具体策として推進してはどうか。</p> <p>(回答)</p> <p>町では、未病対策については地方創生関連の交付金などを活用しながら進めていく。今年度は水辺スポーツ公園ではスポーツ関連のソフト事業を、保健センターには機器整備をしていく。</p> <p>高齢者の未病対策のご提案をいただいたが、みなみ地区には、土地区画整理事業で整備された5か所の公園などにおいて、自治会や老人クラブなどと連携させていただき、ボランティアに取り組みやすい仕組みを考えていきたい。</p>

(7) 下延沢自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【空き家対策について】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>下延沢自治会では、事業の廃止・転居等の理由で空き家が増えている状況である。</p> <p>空き家の問題として、敷地やその周辺で雑草が生い茂り、夏は蚊等の害虫の発生、冬は枯草にタバコの始末等で火災が発生すること。一部の空き家は廃墟に近い状況で、敷地内等で子どもたちが遊んで怪我や火災等の発生が心配であることが挙げられる。</p> <p>空き家に対する町の取り組みについて、考え方をお伺いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>町では、自治会の皆さまからいただく情報や職員によるパトロールなどにより、空き家の実態把握をしている。下延沢地区には5戸の空き家がある。</p>

	<p>今年度は、5月末時点で把握していた25戸の空き家を対象にアンケート調査を実施し、空き家の「建築時期」や「破損の状態」、所有者の「年齢」や「自宅から空き家までの距離」、空き家の「主な管理者」や「管理の内容及び頻度」、空き家の「現在の利用状況」及び「今後の利用意向」等について確認した。</p> <p>持ち主が分かるもの、分からないものがあるが、持ち主が分かるものに関しては面談や電話により空き家等の実情を説明し、対応をお願いしている。</p>
2	<p>【高齢者世帯の見守りについて】 (要望・提案)</p> <p>下延沢自治会では、高齢者世帯に対して、近所の皆さんや民生委員、第二長生会（老人クラブ）等が定期的に家庭訪問等を実施し、見守り活動を行っているが、対応が十分とは言えない状況にある。</p> <p>町として、高齢者を見守り活動について、どのような対応を行っていくのか考え方を伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>町では、緊急通報装置の貸与やあんしんキット、徘徊高齢者SOSネットワークなどの事業を高齢者見守り推進事業と位置づけ展開している。</p> <p>神奈川県はLPガス協会、新聞販売組合、ヤマト運輸などと協定を結び、高齢者を見守り体制を構築し、町もこのシステムに協力している。協定締結事業所は、業務で個人宅を訪問した際に、新聞がたまっているなどの異変を感じた場合、個人情報保護に配慮したうえで、警察や行政に情報提供することになっている。</p> <p>一番身近な地域の方からの情報が重要となるので、町だけではなく地域福祉を担う社会福祉協議会とも連携しながら、見守り活動を推進していきたい。</p>

(8) 榎本自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【ごみ収集所について】 (要望・提案)</p> <p>大長寺東側道祖神に隣接して収集場が設置されているが、神域にごみが置かれていることに地域住民として心を痛めている。近所に移設できる場所はないか検討をお願いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>ごみ置場の設置に関しては、法律や条例などで決まっているものではなく、町の設置に係る内規的な基準として、交差点の付近は、なるべく避けることや排出者と収集車の安全性の確保、また、開発指導要綱によって、およそ20戸に1か所設置することとなっている。</p> <p>これらを前提として、その設置場所は、基本的に自治会によって決定していただいている。移設をする場合は、移設先の決定と付近住民の同意は自治会に行っていたらいい。</p> <p>移設先が決まれば、移設の工事は、町で行う。具体的な相談を担当課をお願いしたい。</p>
2	<p>【花壇の廃止について】 (要望・提案)</p> <p>経緯は不明であるが、要定川の護岸に花壇がつくられている。毎月除草や剪定作業を行っているが、作業者の高齢化もあって転落の恐れもあり、花壇の廃止ができないか検討をお願いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>平成8年11月に榎本自治会の環境美化委員から「花壇の設置要望書」が町に提出された。町はこの要望書に基づいて平成9年9月に花壇の設置工事を実施し、管理について榎本自治会と協定を結んで、榎本自治会が行っている。当時、花壇の設置要望書は、複数の自治会から提出されており、なぜそうしたことがほぼ一斉に行われたのか、真相は不明ですが、おそらく平成10年に開催された神奈川国体の前段ということから、花いっぱい運動を推進したのかと推測している。</p> <p>そういった経緯を踏まえ、廃止については、町としては自治会の判断に任せたい。</p> <p>廃止後の管理については、2級河川要定川の河川敷の中であるため神奈川県になる。</p>

(9) 上延沢自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【自治会加入率の向上と取組み上の問題点について】 (要望・提案) 上延沢自治会の自治会加入率は、町の平均を下回っている。 昨年、自治会未加入者に対して自治会のPRを兼ねて、加入のお願いに歩いたが、反応は厳しいものであった。 町が掲げる自治会加入率90%の達成に向け、自治会として何が出来るのか。強制的な対応も出来ず、もどかしさを感じているが、今後、町は未加入者に対してどのような対策を講じられるのか、見解をお伺いしたい。</p> <p>(回答) 開成町の元気の源は、活発な自治会活動であると考えている。 平成26年度のまちづくり町民集会是、「自治会を中心とした協働のまちづくり」をテーマに開催し、意見交換会では、「自治会加入率の向上」をはじめ、様々な課題に対し、実際に自治会が抱えている具体的な課題や提案など、参加者から貴重な意見や要望をいただいた。 その結果、行っている加入促進策は、役場窓口において、転入時の加入案内、建築確認申請や開発時の加入案内、自治会ハンドブックの作成など促進策を講じている。アパート対策では、自治会加入促進へ向けての宅建協会との協定や開発指導時に自治会加入への案内などを行っている。 自治会加入率の向上に向けては、各自治会でそれぞれ事情が異なっているが、一定の共通する部分としては、アパート対策と認識している。 入り口での取組みとしては、アパートの建設主が自治会加入への意識付けを積極的に行っていただきたいと考えている。 災害時に「共助」が重要になってくるという点からも自治会活動が重要と考えており、町としても自治会長連絡協議会を軸として、各自治会と綿密な連携のもと、自治会加入促進を粘り強く行っていく。</p>
2	<p>【ふれあい公園の自治会管理の限界について】 (要望・提案) ふれあい公園の管理については、平成28年度において年間のトイレ清掃及び例年5月と6月に実施している芝管理を、シルバー人材センターに依頼することで、自治会環境部の負担軽減を図ったところである。 しかし、芝地管理については、長生会による9月の奉仕作業での対応を除いては、環境部の定例の活動日とは別に、通年で毎月の草刈り作業を行っている実態である。 環境部の活動としては、毎月、自治会館周辺の草刈りや樹木・花壇の手入れを行う等、定例的に活動をしている状況である。 今後の管理のあり方を考えると、特定の人材負担に頼る形式での自治会の管理には限界があると考えている。 今後の公園管理のあり方について問題提起し、町の考えを伺いたい。</p> <p>(回答) 現在、ふれあい公園の芝管理をシルバー人材センターに、高木剪定を造園業者に委託している。 人的負担等、自治会管理の限界については理解しており、自治会の皆さんの負担軽減を図っていきたいと考えている。自治会の皆さんに無理のない範囲で、どこまで対応いただけるかということも協議させていただきたい。公園ボランティア制度の普及なども考えていきたい。</p>

(10) 中家村自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【通学路指定の町道路側帯の整備について】 (要望・提案) 町道は小・中学校の通学路に指定され、多くの児童・生徒が通学等に利用している。</p>

	<p>町道には、歩道の無い道路が多く見られるが、その路側帯の白線が薄くなり、見えない場所が散見される。子どもたちの安全・安心を確保するため、通学路指定の路側帯の白線を整備し、車道との区分を明確にすることで、子どもたち及び車両に対する注意喚起を促すことが必要であると考えているが、見解をお伺いしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>路側帯の白線（外側線）や「スクールゾーン」などの路面標示について、薄くなり、見えない場所が散見されるのは承知している。</p> <p>児童等の安全・安心を確保するため、通学路における交通安全の確保に向けた取り組みは必要であり、「路肩のカラー舗装化」などの対策を進めている。</p> <p>路側帯の白線などについても、順次、整備を進めていく。</p> <p>学校・教育委員会では、原則として歩道・路側帯が整備されている道路を優先し、交通量等を勘案して「通学路」を指定している。</p> <p>松田警察署、庁内関係課、学校、教育委員会の担当者による合同点検チームが危険箇所を確認し対策を講じている。</p>
2	<p>【町の下水道行政について】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>10区画以上の開発を行うエリアについては、下水道の敷設促進に対する優先順位を上げていただきたい。既に下水道が敷設された地域での普及率の低迷が多いため普及率向上策を検討していただきたい。</p> <p>(回答)</p> <p>ご指摘の区域は、昭和54年3月に事業決定された開成駅周辺土地区画整理事業62.4ヘクタールの区域内である。従って、基本的には下水道施設整備は土地区画整理事業の中で実施されるべきものである。開成駅周辺土地区画整理区域内では、現在、都市計画道路駅前通り線周辺の土地区画整理事業の実施に向けて調査等を進めており、ご指摘の地域についても都市計画道路中家下島線の整備に合わせて下水道整備を進める計画ですので、ご理解いただきたい。</p> <p>下水道の接続率は、平成28年3月末現在96.6%で、酒匂川流域で下水道の共同処理を実施している3市7町の中では、2番目に高い接続率を維持している。本町の未接続件数は、平成28年3月末現在210件で、町では定期的な案内通知の発送や個別訪問等により接続依頼を行い、接続率の向上に取り組んでいる。</p>

(11) 宮台自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【2020年 通称南箱道路の開通に関して】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>南箱道路の開通に伴い、県道御殿場大井線についても交通量が増加するのではないかと予想している。これに伴い宮台地区内の「宮台東」及び「宮台西」の交差点に右折用信号機の設置の必要があると思うが、対応についての考えをお聞きしたい。</p> <p>(回答)</p> <p>信号機の設置については、新設道路の場合、交差点協議において、交通量の状況を予測・検討し、交差点の形状、信号機設置の有無を決定していく。</p> <p>既設の交差点については、交通量の増加や交差点の状況の変化などにより、交通量調査等のデータをもとに町から所轄の松田警察署に信号機設置の要望をし、松田警察署から神奈川県警察本部交通規制課へ信号機の設置が上申される。</p> <p>その後、神奈川県警察本部交通規制課が現地確認を行い、交通量の増加等により交差点の状況が大きく変化し、信号機等を設置する必要があると判断された場合、信号機の設置について予算化され、設置されることになる。</p> <p>町としても、交通量の増加の予測などを踏まえ、早めに松田警察署等と協議していきたい。</p>

(12) パレットガーデン自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【自治会の統合について】 (要望・提案)</p> <p>数年以内に、みなみ自治会の組織化が予定されており、この地域に牛島や宮台の一部が組み込まれるとの方針を聞いている。</p> <p>これは大変合理的な考え方であり、自治会のエリアを道路で区分することは自治会活動を進める上でも効率的だと考える。</p> <p>こうした観点から、現在の駅周辺地域を俯瞰した場合、広範囲な下島自治会の中に、パレットガーデン自治会が存在し、それぞれの自治会が独立して活動している状況である。</p> <p>パレットガーデン自治会は、対象の486世帯のうち409世帯が自治会員として加入する中規模の自治会であり、マンション自治会の特性としてのコンパクトさと、駅に近い立地条件などによって、多分に効率的な活動がしやすい特徴がある。</p> <p>今春、念願の自治会館が完成し、有意義な活動が図られているが、隣接する戸建てのパレットガーデン地区や周辺のマンションの住民は下島自治会の会員であり、規約によって自由に当該自治会館を使用できず、下島自治会館までは遠距離になっている現状にある。</p> <p>こうした状況も含め、小田急線を境界とした自治会の統合を提案する。下島自治会は人口の流入が多く、自治会の規模も大きくなり過ぎている状況であり、様々な課題を解消し、効率的かつ住民に行き届いた自治会活動を推進する上でも、自治会統合が必要と考える。</p> <p>(回答)</p> <p>みなみ地区は、南部地区土地区画整理事業によって形成された新市街地の区域であり、事業の従前の字は、牛島、宮台、下島（吉田島）である。従って、言い換えれば、牛島、宮台の一部が「みなみ自治会」に組み込まれるものではなく、従前の牛島、宮台、下島の一部が土地区画整理事業によって、新たな市街地になったことから、この地区を新たな自治会とするものである。</p> <p>今回、小田急線を境に下島自治会から東地区を分離し、パレットガーデン自治会と統合した自治会再編をしたらどうかという提案であると思うが、まずは、下島自治会の意思が重要であると考えている。</p> <p>ご提案について事前に下島自治会に確認したところ、これまで具体的に再編等の話はされていないとのことであった。自治会組織の形成や運営は、地域住民によるものであり、町としては、自治会の統合についても、地域住民の意思が重要であり、その方向性の判断は、当該自治会によるものになると考えている。まずは、下島自治会の考えを確認するためにも下島自治会とよく話し合いをすることが必要だと思う。</p>
2	<p>【開成駅を中心としたまちづくりについて】 (要望・提案)</p> <p>第五次開成町総合計画に基づき、順次計画的に「人と水と緑が調和した活力ある快適都市」かいせいの町づくりが推進されている。</p> <p>みなみ地区の開発、道路整備、駅前連絡所の開設、町内巡回バス等住環境の整備や公共交通・子育て環境の充実等が多岐にわたり確実に現実化されている。</p> <p>そうした中で、開成駅を利用する人口が増加しており、より充実した町民サービスのため、開成駅を中心としたまちづくりのさらなる推進について伺いたい。</p> <p>具体的な施策として、駅前窓口での取扱い業務の拡大や簡易郵便局の開設、駅前交番の設置、小田急の急行停車等、これまでの町中部地域に集中する行政機能を、開成駅を中心とした地域に支点・力点を置いた町づくりに取り組むよう提案する。</p> <p>(回答)</p> <p>町の悲願であった小田急開成駅は昭和60年に開業し、既に30年が経つが、これに先立ち町の玄関口としての周辺整備として、昭和57年から平成9年まで16年もの歳月をかけ、町施行で駅周辺地区の土地区画整理事業に取り組み、良好な新市街地を作り上げてきた。</p>

	<p>その後、皆さんがお住まいのパレットガーデンマンションが建設され、今日に至っている。</p> <p>この区画整理以降も、大型事業として、企業誘致、南部地区土地区画整理事業、開成南小学校の建設など、町の南部地域には積極的に先行投資してきた。</p> <p>また、昨年は駅東口のロータリー改修やここパレットガーデン自治会館及びぷらっと開成を整備するなど、さらなる住環境関連整備事業も進めてきているところである。</p> <p>これは、急速な少子高齢化の進展に対応するため、就労世代・子育て世代を中心とする多くの方々の開成町への定住促進を図り、まちづくりを継続していくために、町の大きな政策の柱として進めてきているものである。</p> <p>一方、町全体でまちづくりのバランスが重要であると考えている。平成 27 年 2 月に策定した都市計画マスタープランでも、町の北部地域を「ふるさと」ゾーン、中部地域を「くらし」ゾーン、南部地域を「ときめき」ゾーンと 3 つに大別し、それぞれの特色を活かした土地利用や地域づくりに努め、町の中心は役場のある中部地域であると考えている。</p> <p>また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、北部地域においては地域資源を生かして、瀬戸屋敷を中心に交流人口を増やしていきたいと考えている。</p> <p>ご提案の個別案件について、町単独の駅前窓口コーナーの取り扱い業務の拡大については、この 11 月 1 日から所得関連及び資産税関連の証明書等の発行業務及び粗大ごみの受付業務などを追加した。また巡回バスにより町内の地域間の連携を深めながら、町全体でのバランスを意識したまちづくりを進めていきたい。</p> <p>急行停車についても直ちに実現できるものではないが、乗降客数の増加を図ることで、実現に結びつけていきたいと考えている。</p> <p>郵便局の誘致についても、関係機関との意見交換を行うなど実現に向けて努力している。</p>
--	--

(13) 岡野自治会

地域課題とそれに対する町の回答	
1	<p>【農業振興地域の農用地除外について】 (要望・提案) 農業振興地域の除外について町に権限がないから難しいとの回答であったが、それでも切実な意見に対して、この 1 年、町長として県・国に対してどのような行動をとって来られたのか伺いたい。</p> <p>(回答) 市街化調整区域における住宅建築等の制限の実情は良く理解している。特に農業振興地域は、農用地等を良好な状態で確保するとともに、農業振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的に県の指定を受けている地域であり、その性格から農地を転用して宅地にすることは基本的には困難な地域である。</p> <p>その区域を設定する農業振興地域整備計画は町が策定するものであるが、農業振興地域の整備に関する法律により、県の同意がないと計画の変更等ができないのが制度上の実状である。</p> <p>市街化調整区域における住宅建築の制限については、全国的な事例も研究しており、今後も重要な課題として調査検討を進めていく。</p>
2	<p>【北部地域の活性化について】 (要望・提案) 本年 4 月 1 日付けで「北部地域活性化担当課長」が新規に設けられた。「北部地域活性化協議会」も設立され、瀬戸屋敷を拠点とした活動も見受けられるが、地域外との交流に視点が置かれていて、団塊の世代が近い将来少なくなり活動できなくなっていく中で、北部地域の内にある課題をどう解決するのが見えない。</p> <p>特に岡野は深刻であり、本当に農業者以外の人口増の施策や農家の分家住宅の建築緩和策はないのか、また、「北部地域活性化担当課長」は将来を見据えた課題の解決を担っているのか伺いたい。</p>

	<p>(回答)</p> <p>岡野や金井島は全域が農業振興地域の中にあり、優良農地が多く存在するため、農業振興地域の整備に関する法律や農地法等による規制が厳しく、農地の転用は容易ではない。</p> <p>「北部地域活性化担当課長」は、あしがり郷「瀬戸屋敷」を拠点に歴史、文化、自然、景観等の地域資源を最大限活用し、北部地域の農業の活性化や田園風景の保全や再生、交流人口の拡大を図ることを目的に設置している。北部地域の農家がやりがいをもって営農に取り組めるような環境整備も進めていく。</p>
3	<p>【北部地域の活性化について】</p> <p>(要望・提案)</p> <p>岡野の農家数は約 20 数戸で、高齢化が進んでもどうにか農業をやっている現状にはあるが、就労等の関係もあり 10 年以内には後継者もいない農家も出て、非常に由々しき状況になるものと考えている。</p> <p>現行の「人・農地プラン」では、稲作を主とする農地の委託又は貸借となる受け皿は今後少しの間は可能だが、10 年以内には受け皿となる方の高齢化により難しい状況になると危惧している。</p> <p>そこで、かながわ西湘農協が主体となり、農地耕作の受け皿となる個人又は法人が構成する人材バンクの立ち上げを、町として指導していく考えはないか。</p> <p>(回答)</p> <p>現在、町では、ご発言の「人・農地プラン」の他、従来からの利用権設定や新たにスタートした神奈川県農地中間管理機構を活用した、公的機関が介在した農地の貸し借りを進めている。</p> <p>最近では、新規就農される方も出てきているので、ご提案いただいた農協が進める人材バンク制度との連携や情報共有も進めながら、開成町の農業全体の大きな課題でもある、次世代を担っていただく農業者の育成や担い手となり得る個人、法人の発掘に努めていく。</p>

7 町民集会での意見・質問（地域要望関係）

(1) 上島公民館

意見・質問	回答
<p>子ども会の加入率の低下に対して、単に加入率を上げること検討するのか、子ども会の在り方を検討していくのか、町の考えを示して欲しい。</p>	<p>子ども会の問題は、町全体の課題として認識しており、全国組織から町独自の運営に切替えることの協議や、一部の自治会では子ども会を自治会傘下の組織とする取組みを進める等、より良い在り方についての具体的な動きが進んでいる。</p>
<p>子ども会は有志の保護者が活動を進めており、改革に向けた取組みは、一方で反発も生んでしまう。 加入率向上に取り組むのであれば、子ども会の加入促進を町が主導して進めて欲しい。</p>	<p>子ども会だけでなく町全体で話し合い、出来ることを具体化していく。これまでのように町全体で同一の動きをするのではなく、夫々の地域に応じた子ども会の在り方を模索し、町主導により地域や自治会が一体となって課題解決に向けた取組みを進めていく。</p>
<p>子ども会の役員をやりたくないことを理由にやめた子どももいる。何のための子ども会活動なのか、どのような方法・手段を取るにしても、子どものために何が必要なのかを考えて進めて欲しい。</p>	
<p>自治会要望の優先順位はどのようにして決めているのか。すぐに実現するものとそうでないものの違いは何か。 特に水路のしゅん濇等については、クリーンデー時の作業分量に大きな違いが生じている。</p>	<p>町全体の要望を、予算や地域バランス、事業効果等を総合的に判断し、優先順位を決定しているが、水路改修やしゅん濇は基本的に下流側から実施しているため、着手に時間差が生じる場合がある。 要望箇所は河床の形状が特殊なため、大規模な工事が必要となり、下流域での条件整備等も必要となることから実現に至っていない。</p>
<p>創エネによる小水力発電の取組みを進めているが、今後の活用方法及び創エネの取組みに町民はどのように参画すればよいか。ZEBへの取組みに対する方向性をお聞かせいただきたい。</p>	<p>東日本大震災を契機に、原発に頼らない再生エネルギーへの取組みとして、町の資源である水を利用した小水力発電所を設置した。環境施策として単発で終わることなく将来に繋げていくべき施策であり、新庁舎のZEBへの取組みも同様である。今後は近隣町との連携や雇用創出等も考慮し、施策を拡大していきたい。</p>
<p>安定的な自治会活動を目指し、役員選出方法や活動内容の見直しを検討している。未加入の理由は転入者・若者の自治会離れ、高齢化による脱会など様々であるが、町は状況をどの程度把握し、どう対応しているのか。 また、未加入者が増加する状況下で、加入者に不公平感が生じており、ゴミの収集、クリーンデー、防災訓練等の町事業等に未加入者が参加しないことをどのように考えているか。</p>	<p>転入時等の職員による勧誘や、不動産業者と連携した加入案内を行うとともに、チラシやマニュアルを作成する等、自治会長とも連携し様々な対応を行っている。 自治会の様々な活動が、町の活性化に繋がっており、自治会加入率向上による地域の活性化が重要である。不公平感は耳にしているが、加入をお願いすることが重要であり、自治会の皆さんと課題を共有し取り組んでいく。 不公平感解消は難しい課題であり、自治会長間で課題解消に向けた協議を行うとともに、自治会によってはアパートを中心に個別の勧誘活動を行う等の取組みを進めている。今後も自治会加入率向上に向け、積極的な取組みを進めていくが、一方で、現在の加入率80%を維持する取組みも進めていく。</p>

(2) 円中自治会館

なし

(3) 下島自治会館

意見・質問	回答
<p>駅前通り線については完成度を高め、税金につながるように取り組んでほしい。</p> <p>今年度は調査を行っているが、調査結果を待つだけでなく、その都度決まった問題に関しては地権者等を集めて報告してもらうような形で進めてほしい。</p>	<p>駅前通り線については、町としても重要な課題として認識している。</p> <p>説明については直近では2月に説明会を開催させていただき、本来であればもう少し早い時期に次のステップについての成果をあげて説明会を開催したいと考えていたが、事務的に遅れが生じている。</p> <p>調査が終わり次第、結果を報告し、地権者の皆さんにご理解をいただいて、事業を進めていきたい。</p> <p>順調にいけば、平成31年度に事業化できると考えているが、今回の区画整理はこれまで開成町が経験したことのないスタイルの区画整理となり、かなり難易度が高いことから慎重に進めていきたい。</p>
<p>駅前通り線については、状況説明が大切だと思っている。相当の難題が控えていると思うので、慎重に進めていただきたい。</p>	<p>駅前通り線の都市計画決定は昭和54年で、36～37年が経過している。町としては町の玄関口を作っていこうという趣旨の中で計画し、駅周辺の区画整理事業をやっている。</p> <p>本来的には開成駅から徐々に基盤整備を膨らましていくという形が一番理想だったが、なかなか地権者の皆さんのご理解をいただけなかったということで、全体で62.4ヘクタールの区画整理事業の決定をしているうち、駅周辺の区画整理事業は26.4ヘクタールの事業しか実施できていない。</p> <p>そういう中で、町の選択としては先に南部地区の組合施行の土地区画整理事業によって住宅地を整備し、そこに居住する人たちが増えればいわゆる事業意欲が高まっていくのではないかという判断をし、事業を進めてきた。</p> <p>昨年度、南部地区土地区画整理事業が終わったので、そこに住まわれる方が増えるという状況の中で、さらに駅前通り線の事業の価値が高まってくることから、区域を決めるためには調査関係、土地の測量、具体的な設計、それらを踏まえた事業費の算定という流れで進めている。</p> <p>ただ待っているだけでは区画整理というのは進まないもので、適宜地元説明会等を開催しながら地元の合意形成を図っていきたいと考えている。</p>
<p>2月以降、説明会が開催されていない。前回の説明会でも補償の話はなかった。</p> <p>南部地区土地区画整理事業は、人が住んでいないところを整備したものである。駅前通り線周辺地区土地区画整理事業は、人が住んでいるところを整備する。住民を大切にしてほしい。</p>	<p>各論の話を進めていきたいが、総論のところの合意形成がとれなければ進めない。できるだけ早く地権者の方と各論の話をしたが、各論だけを個々にまとめていても全体の事業がつかめない。</p> <p>総論に賛成いただいて、それぞれ調査関係、土地の登記簿を確認しながら細かな各論に入っていく。いずれはこの事業に賛成しますか反対しますかという世界に入っていく。</p> <p>平成28年度も遅れが生じ、説明がないということは大変申し訳ないと思っている。</p>

<p>平成 28 年度の自治会要望については、当然優先順位を付けて行ってくれると思うが、町民が意見を出しても、行政側が取り組んでくれないと進まない。</p> <p>要望に対して、出来ない場合を含めて丁寧に説明してほしい。</p>	<p>自治会要望については、全て現場確認をさせてもらって次年度の予算にどう反映させていくかを検討している。</p> <p>地域要望に対しては、全て答えを示している。伝わっていないのであれば伝わる仕組みを考えさせていただく。</p> <p>【自治会長】</p> <p>下島自治会は、町からの回答を全て回覧している。要望に対して1件1件、すべて町と一緒に回って皆さんのご意見に対して確認している。</p>
--	---

(4) 金井島公民館

意見・質問	回答
<p>北部地域の活性化の検討が進んでいると思うが、住民としてはピンとこない。</p> <p>例えば、道路や水路の整備、官地の草刈の要望を出しても、通行量や利用人数を言われてしまい、北部地域に重点を置いているように感じない。</p>	<p>路面調査で数字的に出して、路面の整備の順番を決めさせてもらった。それだけではいけないと神奈川県への牛島の交差点の要望でも交通量で同じ言われ方をされて痛感している。</p> <p>実情のなかでどうしても必要である、事故も実際に起きているということを加味して、聞いてもらうことが大事だということから我々も改めて数字だけでなく配慮しなければならぬことは実感している。</p> <p>数字だけでは、岡野や金井島の路面整備は進まないということも確かにある。</p> <p>全体の整備のなかで交流人口を増やす、農業の後継者も考えていくなかで、改めて生活に身近な問題も考えていきたいと、一度にはできないが進めていきたいと考えている。</p>
<p>北部地域の活性化について、瀬戸屋敷周辺の整備に関して、南側を買収して駐車場も造ると聞いている。</p> <p>あじさいまつりでは、緑陰自由運動広場や金井島公民館が駐車場で使用されるが、満車になり、渋滞が発生することもあるので、駐車場を早めに整備してもらいたい。</p>	<p>瀬戸屋敷の東側、隣接する土地をできるだけ早く駐車場として整備していきたい。</p> <p>あじさいまつりの時に、お客さんに来ていただけてお金を使ってもらうことが重要で、駐車場が不足しているということも実感している。</p> <p>あじさいまつりだけでなく、ひなまつりでも土・日に大勢の方が来園されるので、瀬戸屋敷の駐車場を広げる必要があるということは、県にも駐車場の必要性は伝えて話を進めている。</p> <p>時期的には2月の説明会でもお話させていただいたが、東京オリンピック・パラリンピックまでにはというところに主眼をおいて、郷の家、そして駐車場といったハードを31年までに整備をしていく計画になっている。</p>
<p>交流人口が増えることを好ましいと考える人とそうでない人がいる。生活道路など動線を分けることなども意識して整備してほしい。</p> <p>人がたくさん来れば事故やトラブルが発生する。そういった面で安全を確保するために防犯カメラを整備してほしい。</p>	<p>住んでいる方の安全性、県道の歩道の整備を含めて県に要望している。</p> <p>マックスバリュ開成店から瀬戸屋敷までつながるように、安全対策を子どもたちの通学路も含めてきちっとやっていく。</p>

駐車場の件がでていますが、瀬戸屋敷の西側の土地は使われていないので、町が借りれば良いのではないかと。	過去に一度使わせていただいたが、もともと農地だということで駐車場として使うというのは農地的にもまずい。 イベント期間中だけではあったが、どうして農地を駐車場として使用してよいのかということになり、使い方としてまずいと判断し、地権者の方にお返しした。
巡回バスを利用することが多くなった。瀬戸屋敷から乗るが不便である。車を2台に増やせば利用者も増えるのではないかと。	今は1台だが、余裕がないというご意見をいただいて、来年度に向けて県の補助金の活用を検討している。
水車小屋にホームレスがいる。警察に巡回してもらうということですが、警察をあまり見たことがない。改めて町から警察に連絡してほしい。	確認し、警察にもきちんと伝える。
高台のあたりにトイレがない。水道貯水池のところにトイレがあれば、そこを使えないか。場合によっては高台の中央あたり、親水公園にトイレを置いてもらいたい。	ご指摘の施設は浄水場で、高度な安全性を保つ必要があるため、一般の人の立ち入りはできない。 将来的には蜚公園という形で整備をしていきたいと考えており、その中で検討させていただく。

(5) 河原町公会堂

意見・質問	回答
自治会で行っているごみの当番について、町としては不要と考えているのか。 ごみの分別がしっかりできているということであれば、高齢化も進んでいるので当番を廃止してもよいのではないかと。	地域の実情にあわせて考えていただく必要がある。 町としては、自治会によるごみの当番が絶対に必要とは考えておらず、自治会にお任せしている。 平成27年の環境美化委員の会議で情報交換を行ったが、下延沢、宮台、牛島は自治会として継続していきたいとの発言があった。榎本自治会では高齢の方は当番から除外しているとのことであった。 また、自治会長会議でも意見交換をしている。岡野自治会は自治会の中で協議して、ごみの分別はできているが、コミュニケーションの場として継続することを決定したとのことであった。
自治会の意思によって、ごみの当番の存続、廃止を決めて良いということか。	過去には、町としてごみの分別を徹底するためにごみの集積所の当番をお願いしたこともあるなかで、現在は自治会の判断にお任せするという事は町側の身勝手と捉えられる面もあろうかと思う。 しかしながら、コミュニケーションの場として継続する自治会もあるように、ごみの分別を徹底するという当初の目的だけに留まっていないこともあることから、それぞれの自治会のお考えの中で対応を決めていただきたい。
ごみの当番に関しては自治会の中で対応しているが、自治会未加入者もごみは出す。 ごみに限らず、自治会の役割は大きいと、転入された方が自治会に加入しないケースが増えている。 自治会加入の義務化などの対応は考えられないか。	転入者に対して役場の窓口で、自治会加入を促すなどの対応はしている。町の姿勢として、自治会加入率を高めるための取組みを進めていきたい。 自治会加入率は町全体では83.7%、河原町は87.9%となっている。まずはこの水準を落とさないことが重要である。自治会行事に未加入者も参加していただいて、そういう機会を捉えて自治会加入を促すことなども一つの方法と考えている。

<p>開成南小学校と開成小学校の教育施設の差があるのではないか。そのことによって学力の差が生じていないのか。</p>	<p>開成小学校も教育環境の向上を図るために大規模改修を行った。設備については差はない。</p> <p>どうしても施設が新しいか、古いかという点で比較されてしまうが、教育内容についてはそれぞれの小学校が特徴づけて行うということに力を入れている。</p> <p>学力については様々な要因が影響するが、施設の違いによって学力の差が生じているとは認識していない。</p>
<p>足柄上合同庁舎の工事が行われているが、県は今後どのように合同庁舎を利用するか、町として情報は得ているのか。</p>	<p>現在、足柄上合同庁舎は建替えを行っている。</p> <p>県西土木事務所などの、現在の機能は維持されることである。</p>
<p>旧吉田島村のエリアの大字がすべて「吉田島」になっている。見直しができないか検討してほしい。</p>	<p>「みなみ地区」のように区画整理で新たな町名・地番を振った場合には住所と地番が一致する。</p> <p>住居表示を行うだけでは、住所は新しく振られるが、地番は現行のままになるため、混乱を招くことが予測される。</p>
<p>小田原市と南足柄市が合併協議を始めようとしているが、どのように対応していくのか。</p> <p>隣接町として影響が大きいので、しっかりとした対応をお願いしたい。</p>	<p>足柄上郡5町が共同歩調で対応していくこととしている。そのために副町長、課長による協議の場を設けて、5町で2市協議への対応を考えていく。</p>
<p>自治会の組が地形的に入り組んでいるため、災害時の安否確認が難しいのではないかと感じる。</p> <p>災害時に若い世代に力になってほしいが、若い世代に未加入者が多いように感じる。自治会未加入世帯の安否確認はどうするかという問題もある。</p>	<p>自治会の組の割振りが複雑になっていることは承知しているが、これまでの地域内での付き合いなどを踏まえて決められていることから、町側で組の割振りを道路や水路などの地形地物で区切るなどの一律のルールを決めることが適当とは考えていない。</p> <p>安否確認について、災害時に公助で救出される方は数パーセント程度であり、自助や共助が重要になってくる。</p> <p>避難経路、安否確認経路については、自主防災会などで考えていただくことが、いざという時に機能するためには重要と考えている。</p>
<p>河原町公会堂がかなり手狭になっている。地域集会施設の建替え、リフォームの計画はあるのか。</p>	<p>屋根の塗装工事、外壁の工事などは順番を決めさせていただいている。建替えについては総合計画では位置付けを行っていない。河原町公会堂については築25～26年では全町的には新しい方であるという点はご理解いただきたい。</p> <p>内装などは、雨漏りをしているなどの個別の状況を伺いながら考えていく。</p>

(6) 牛島自治会館

意見・質問	回答
<p>下水道接続工事の費用がかなり高額である。どの程度の費用がかかるのか目安を示してもらえるとよい。</p>	<p>下水道は供用開始した場合には、個別の事情があるかどうかは思うが、速やかに接続するようお願いしている。</p> <p>下水道接続工事の費用は、工事延長、住宅の状況などに応じて大きく異なるため、一概に平均的な価格を示すことが難しい。</p>
<p>平成27年2月に策定された開成町都市計画マスタープランの進捗はどの程度か。駅前通り線の進捗はどうなっているのか。駅前通り線については早く実現してほしい。</p>	<p>駅前通り線について、地権者の方に対する説明会をこれまでに数回開催させていただいている。</p> <p>当該エリアは土地区画整理事業で整備するエリアであ</p>

	<p>るが、市街化区域のため、これまでの土地区画整理事業とは進め方が異なってくる。地権者の皆さんの合意形成が重要になってくるため、時間はかかるがアンケート調査や測量、説明会などを行いながら慎重に進めている。</p> <p>努力目標としては、第五次開成町総合計画の後期基本計画の計画期間には推進組織を立ち上げて、事業を進めていきたいと考えている。</p>
<p>足柄上郡の中で部制を採用しているのは、開成町だけである。部制は廃止してはどうか。</p>	<p>議会で質問があり、部制を維持すると答弁した。</p> <p>部長職にしっかりと職責を果たしてもらうとともに、こういった職務を部長が担っているかを明確にしていく。</p>
<p>町バスの団体での利用について、利用時間などのルールが厳しいと感じる。</p>	<p>町バスを運用する場合には、事故対応などを考慮し、役場の執務時間を原則としている。</p>

(7) 下延沢自治会館

意見・質問	回答
<p>孫が吉田島総合高校のテニスコートと中村歯医者との間の横断歩道を渡り、大熊整形外科を通過、小学校に通っている。</p> <p>新庁舎建設とも関連するが、工事が始まったらどうなるのか不安である。事故が起きてからでは遅い。</p> <p>朝の7時40分頃から8時の間は、シルバー人材センターの出勤時間にもあたる。大熊整形外科の患者さんも車で来る。ガードレールもない。</p> <p>時間を区切って一方通行にできないか検討してほしい。</p>	<p>過去にも時間を区切って一方通行にという話があった。ただし、一旦、一方通行にすると元には戻せないと警察には言われている。</p> <p>また、近隣の全住民の合意が取れなければならないということではなかなか難しい。そういった事情があつて今日まで来ている。</p> <p>通学路を安全な方向に変えるということも検討していきたい。</p> <p>事故があつてからでは遅いので、学校長を通じて保護者の方の意見を聞いて、学校での教育も含め徹底していきたい。</p> <p>皆さんも日頃見ている危険なところがあつたら、ご指摘いただきながら、子どもを守っていただけたらと思う。</p>

(8) 榎本公会堂

意見・質問	回答
<p>町道 204 号線（馬道）は朝の通勤時間帯に車がスピードを出しているの、通学路、生活道路であるという看板を掲出してほしい。</p> <p>かながわ西湘農協開成支店前の横断歩道や停止線が消えている。</p> <p>この2点について中学校の育成懇談会で発言したが、その後の対応についてお伺いしたい。</p>	<p>中学校に確認し、対応したい。</p> <p>2点目の横断歩道、停止線の件については、公安委員会が設置しているため警察と調整を行う。</p>
<p>町内の遊休地について、活用予定がないものを売却し、活用予定があるものは町民に示すべきではないか。</p>	<p>町有地については、売却を含めて考えていきたい。</p>
<p>地域集会施設は町の管理となったが、自治会が補修の要望を出しても十分に対応してもらえていない。</p>	<p>これまでは町と自治会が負担割合を決めて自治会館を整備してきたが、今後の地域集会施設の整備は町が行うこととしている。</p> <p>現在、地域集会施設は自治会が指定管理者となっているが、大きな改修は町が行うこととしており、現在、屋根の塗替えや外壁の補修を順番に行っている。</p>

	ただし、雨漏りなどの個別の状況により、順番については建築年どおりではない部分もあることをご理解いただきたい。
広報かいせいの平成 27 年度決算報告では、水道事業会計が赤字のようだがどうか。	水道事業会計については、仮に赤字になっても一般会計から補てんすることがルール上できない。 決算報告では一般会計と同じように表記する都合上、分かりにくい部分があるが、水道事業会計の決算は黒字である。 水道水を作る金額よりも水道水を売る金額が安いという問題があること、さらには水道施設の更新なども必要になってくることから水道料金については見直しを行いたいと考えている。
町の将来像について聞きたい。かつては、旧道は非常に賑わっていた。20 年先を見据えた中で、中部地域をどのようにしていくか。折角、下延沢に新庁舎を建設することを決めたので、中心市街地の活性化を考えてほしい。	町全体では、開成駅周辺で基盤整備をしながら新しいまちを作ってきた。50 年前から北部・中部・南部地域という土地利用を定めてまちづくりを進めてきたことが、人口増加という成果につながっている。 中部地域については、道路の整備や補修、とくに馬道など生活道路の整備をしっかりと進めていきたい。 役場庁舎の整備後の周辺環境整備についても考えていきたい。
町制施行 60 周年で作成した地図について、議会でも取り上げられていたが、どうなったのか。	これまで地元の方が地図を発行していたが、廃業されたため同じようなものはできない。 市販品では南足柄市と開成町の地図を 1 冊にまとめて販売しているものを、開成町単独のものを作成し、販売したものである。
今後は、詳しい地図は作成できないのか。	発行業者が廃業したために難しい。
子育て支援に力を入れていることは、若い保護者には良いことである。新しい保育園の定員規模はどれくらいか。また、現時点の待機児童の数はどれくらいか。	開成南小学校の南側に建設している新しい保育所の定員は 90 名で、来年 4 月の開所を予定している。 待機児童は 5 名である。
不登校児童・生徒はどのくらいいるのか。また、どのような対応をしているか。	不登校児童・生徒については、適応指導教室で対応している。 7 日以上学校を休んでいる児童・生徒については、どのような状態か、どのような指導をしたかを含めて学校から報告が上がってくる。中学校で多くなってきている状況にある。 一方で、喜ばしいことに、開成小学校では児童 488 人全員が登校した日があった。

(9) 上延沢自治会館

意見・質問	回答
羽衣鯨から新延沢の交差点までの通りは狭い。また、本美サイクルのところも狭い。町が買収して整備してほしい。	将来的には周辺の道路環境も含めて広げていければと考えている。一気に実施するのは難しいので、周辺整備を含めながら考えていきたい。
駅前通り線が 20 年先というのは時間がかかり過ぎ。ぜひ 5 年先くらいに実現してほしい。	駅前通り線に関して、現在、調査を含めて動き出している。多くの地権者が関わっているため、合意形成を図ることが難しい。そのため、なかなか 5 年間での実現は

	<p>難しい。</p> <p>駅前通り線の整備は、これまでの区画整理とは違い、市街地の再整備という形になるため、地権者の合意を得るのにかなりの時間がかかってしまうのが実情である。</p> <p>アンケート調査や測量等を行うが、その結果を踏まえて地権者と話を進めながらエリア等も決めていく。少なくとも平成32年度くらいには、一つの事業認可をとっていきたい。そのようなスケジュールで進めていく必要のある重要な事業だと認識している。</p>
--	---

(10) 中家村公民館

意見・質問	回答
狭い道路の路側帯の補修について、通学路を優先的に進めてほしい。	通学路を優先していく。
中学生が町道 204 号線を通学する際に、車を避けるために私有地に入っているのをよく目にする。	<p>町道 204 号線については、測量をして、早く買収して整備していきたい。一部反対の意見も出ているが、現在は榎本から調査を実施している。</p> <p>足柄大橋下のように、歩道に余裕がある形を作っていきたい。</p> <p>それまでの間は、地域の方々の力を借りて、安全確保に取り組んでいきたい。</p>
旧道を車で走っていると、生徒が横に広がって通学しており危ない。町で呼びかけは出来ないか。	学校に対して呼びかけをしている。今後も生徒に呼びかけしていく。
ごみの分別が出来ていない。もう一度、町でごみの分別の徹底について呼びかけをしてほしい。 自治会加入率を上げてほしい。	<p>自治会に加入していない人への周知が難しいため、自治会の加入が重要と考えている。</p> <p>ビラについては町で作成することは可能であるが、ポストの投函については自治会の協力をお願いしたい。</p>
河川の臭いがひどいため、河川の水を止めるときは、周知していただきたい。 また、河川の水位が低くごみが溜まってしまう。河川の水位を上げてごみなどが流れるようにしてほしい。	河川については、今後検討していきたい。
巡回バスは、水辺スポーツ公園に停まるか。	<p>水辺スポーツ公園に停留所を設けている。</p> <p>この2年間は調査期間のため、バス停を何回か変更してきた。また、来年度以降、子育て支援センターなどに停留所を設けるなど、若者もターゲットにして、巡回バスの運行をしていきたい。</p> <p>時間についても固定で行ってほしい。</p>

(11) 宮台老人憩の家

意見・質問	回答
<p>宮台老人憩の家は、昭和49年竣工で、耐震の問題、トイレが共用であることなどの問題がある。</p> <p>新庁舎建設後には、地域集会施設の整備又は大規模改修を行ってほしい。</p> <p>また、トイレの改修については、早急な対応をしてほしい。</p>	<p>トイレに関しては、来年度予算で対応していきたい。</p> <p>宮台老人憩の家は、平成22年にトイレの改修、平成23年に耐震診断、平成25年に屋根の防水塗装工事を行っている。</p> <p>地域集会施設の整備、改修については順番で対応していきたい。</p>
足柄産業集積ビレッジ構想について説明してほしい。	南足柄市の竹松地区と開成町の宮台地区を、足柄地域

	<p>を代表する新たな産業集積のエリアにしていくという計画を、南足柄市と開成町が共同で進めているものである。</p> <p>開成町のエリアは約5ヘクタールで富士フィルム先進研究所の北側、南足柄市のエリアは約27ヘクタールで竹松交差点周辺である。</p> <p>過去には一度事業が止まってしまったが、昨年からの地権者の皆さんの合意をいただくために、説明などを再開した。</p>
<p>福社会館が完成したときに、北部地域の皆さんが遠いという感覚を持っていた。新庁舎を北部地域と南部地域の結節点に位置付けるのであれば、庁舎を中心に北部地域と南部地域の結びつきについてもあわせて考えてほしい。</p> <p>開成南小学校から開成小学校までの道路は、北部地域に延伸するのか。</p> <p>道路、遊歩道、水路など北部地域から南部地域まで一体化し、自転車で走ることが楽しいというような町ができればと思う。</p> <p>「田舎モダン」というイメージを含めて、将来的にどのような町にしていくのか、</p>	<p>北部地域、中部地域、南部地域という3つの地域に分けて、まちづくりを進めてきた。</p> <p>北部地域については、交流人口の拡大、南部地域については定住人口の拡大を考えている。</p> <p>県に対して、県道（怒田開成小田原）の歩道整備をお願いしている。その後の開成中央通りの北伸を神奈川県に要望しており、最終的に南北を一本でつなげたいと考えている。</p> <p>巡回バスを2年間試行しているが、来年度もこれまでと同様に巡回バスを走らせていくことを基本に考えている。当初の目的は、高齢者の足の確保であったが、子育て世代の利用も多いことから、来年度は駅前子育て支援センターと酒田保育園の子育て支援センターをつなげていくことを検討している。</p> <p>南部地域のバス停を増やすことも考えており、巡回バスを町内の交流につなげていきたい。</p>
<p>未病対策として、大井町のブルックスと同じような施設を町内に作るという考えはないか。</p>	<p>未病関連では、水辺スポーツ公園を運動の駅、瀬戸屋敷をつどいの駅に登録している。</p> <p>今年度は、保健センターに未病の見える化コーナーを設ける予定である。</p> <p>ブルックスには、県西地域の未病の拠点施設として「未病いやしの里センター」が整備される。「未病いやしの里センター」を中心に、未病というキーワードの中で、県西地域の市町がハード、ソフトを含めて取組みを進めていく予定である。</p>
<p>通学路が狭かったり、暗かったりする場所がある。カラー舗装の検討をお願いしたい。</p> <p>中学校の部活が終わる時間には、暗い箇所があるので、防犯灯の増設といった対応を検討してほしい。</p>	<p>カラー舗装については、通学路を優先していきたい。</p> <p>暗い箇所への防犯灯の増設については、自治会要望などで個別にお示しいただくなかで対応していきたい。</p>

(12) パレットガーデン自治会館

意見・質問	回答
<p>巡回バスについて、自治会館等が停留所名になっているが、転入者したばかりの人には分かりにくい。</p> <p>大きなお店や病院などの名前にしてはどうか。また地図で示すことはできないか。</p>	<p>試行的に平成27年度にスタートしたときには、停留所に、町内の医療機関の名前を使ったが、その後、公共施設を中心にバス停を設置させていただいている。</p> <p>分かりにくいというご指摘をいただいたので、平成29年度以降の分かりやすい周知方法を検討する。</p>
<p>ふるさと納税について、町の考え方を聞きたい。</p>	<p>開成町でも11月1日から返礼制度をスタートさせた。</p>

<p>松田町では4,800件、金額にして7,900万円。これはかなり大きいと思っている。</p> <p>このふるさと納税によって、町税にどのような影響があるか。減税の部分があると思うが、金額を把握しているか。</p>	<p>約10日を過ぎたところだが、すでに約600万円分の申込みがあった。</p> <p>一つの収入として効果があると思っている。ただし、返礼品を用意しているため、全てが町の収入になるわけではない。</p> <p>今年スタートするにあたって500万円という目標金額を定めた。この500万円という金額は平成27年度にふるさと納税で他市町村に流れてしまった税金と同額である。</p>
<p>小田原市では、感震ブレーカーの設置をPRしている。議会の答弁で「検討する」と答えていたが、もし実施するとしたらいつ頃か。</p>	<p>平成29年度の実施に向けてスキームを考えている。各自治会の防災部長と打合せ会を2回ほど行っている。自治会を一つの核として、進めていきたい。</p>

(13) 岡野老人憩の家

意見・質問	回答
<p>農業者年金を負担できないほど農業単独では利益が出ない。新規就農も難しいことから、このままの制度では、地域が成り立たなくなってしまう。</p>	<p>専業農家の経営が難しいことは承知している。新規就農も難しいことから、やる気のある若手農業者への支援、6次産業化などによって、少しでも収入が上がる方策を模索している。</p>
<p>完全断水が年間2回あるが、少なくともいいので通水が必要である。まだ単独浄化槽の家もあるが、下水道の計画区域外では合併処理浄化槽を設置する場合に補助を行ってほしい。</p>	<p>単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換については補助制度を設けているので、ご相談いただきたい。</p> <p>年間通水は、町も右岸土地改良区に生活環境、農作物の育成の面を考えながらの対応をお願いしている。</p>
<p>町として農業振興地域をどうしていくのか考えを持っていないのか。岡野の人口は133人しかいない。今後どうしていくか町側が地域に方針を示すべき。</p> <p>北部地域活性化担当課長を置いて、何をやるか見えてこない。</p>	<p>都市計画の変更については、基本的な考え方を国がまとめ、県と市町村が協議することになる。</p> <p>日本は人口減少局面に入っていることから、新たに市街地を用意することは特殊な事情がない限りできず、逆に市街化の目途が立たない市街化区域は市街化調整区域にするとの方針が示されており、新たに市街化編入を行うことは難しい状況にある。</p> <p>農業振興地域の網をはずしたとしても、圃場整備を行っているエリアのため農地法上の規制が厳しいエリアとなる。</p>
<p>町の考え、現在の取組みをこの機会に説明した方が良いと感じる。</p>	<p>町の考え方としては、北部・中部・南部地域の3つのエリアに大別し、北部地域では農業を中心とした自然環境、農村景観を保全していくこととしている。</p> <p>一方で、高齢化の問題、住宅を建設できないという問題があることから、全国的な事例なども研究している。</p>
<p>前回の説明会で、農業振興地域の廃止について国や県と相談してほしいと発言したが、国や県に相談していないのか。</p>	<p>北部のまちづくりは、農業を中心とした産業の振興を考えている。そのための拠点として瀬戸屋敷を活用していく。</p> <p>どういう条件が付加されれば住宅が建てられるのかということについて、全国的な事例を研究している。</p>
<p>家が建てられない地域をどうするのか。人口を増やすにはどうしたら良いと考えているのか。瀬戸屋敷などの整備では農業振興地域の除外ができるのはおかしいのではないか。</p>	<p>手続きとしては、かなり煩雑である。農振の指定の際に分家住宅用地としてご用意いただいている場合と農家住宅を建てる場合で異なる。</p>
<p>農家住宅を建てるためには、様々な手続きを経なければならぬ。</p>	<p>単独だけではなく、町村会の要望活動などでも対応し</p>

<p>ユニティが成り立たなくなっている。土地利用に関する県の基準の緩和に向けて町長にしっかりと動いてもらいたい。</p>	<p>ていきたい。</p>
<p>地域内にごみ屋敷がある。オイルの流出があり、町や松田警察署に通報し、オイルの件は対応していただいた。ただし、ごみ屋敷の問題は根本的に解決していない。火災の危険性もあることから、早期の解決をお願いしたい。</p>	<p>現地を確認し、対応を考えたい。</p>
<p>インフルエンザ予防接種は、65歳以上は1回の接種で1,500円、子どもは2回の接種で6,000円以上かかると聞いている。子どもの予防接種を安くできないのか。</p>	<p>高齢者のインフルエンザ予防接種は定期予防接種に入っているため、町が補助を行っている。 子どもたちのインフルエンザ予防接種は、定期予防接種ではない任意の予防接種のため補助は行っていない。</p>
<p>子どもの医療費は無料なのに、なぜ任意の予防接種の費用は有料なのか。</p>	<p>町としては、定期予防接種に含まれるものは無料にしている。 任意のものについても、国の動きの中で、定期予防接種になることもあり、B型肝炎などは定期予防接種になった。国の動きを見ながら、考えていきたい。</p>
<p>小田原市内の医療機関では、予防接種の補助は受けられない。</p>	<p>足柄上1市5町で小田原医師会と契約しているので、小田原市内の医療機関でも予防接種を受けることは可能であるが、個々の医療機関の事情については個別に相談してほしい。</p>
<p>特定健診については小田原市内の医療機関では受けられないと思うがどうか。</p>	<p>今後、検討させていただきたい。</p>
<p>11月1日から返礼制度を開始したふるさと納税の状況はどうか。</p>	<p>当初の目標は500万円と設定していたが、11月1日から開始し、650万円程度の寄附があった。</p>

8 アンケート結果（地域要望関係）

年代	性別	意見・感想
50代	男性	・子ども会の加入率が30%までに低下しているのはびっくりした。役員のみならず手も厳しい状況なのだと思った。自治会の傘下になるのも1つの考え方と感じた。
40代	男性	・子ども会の加入率が30%を切る中で、自治会に子ども会を入れてほしい(自治会に子供部)。 ・これ以上の運営は無理な状況になっている。自治会、子ども会、開成町(教育委員会)で議論の場をもってほしい。とにかく早く進めてほしい。もう、1、2年も持続できない状況です。
40代	男性	・子ども会は、今後の自治会にもかかわる大変重要な案件です。なるべく多くの子どもが入会できるような会を整備してください。 ・自治会の加入に関する件は、転居者はもちろんですが、現在の未加入者の呼びかけを今まで以上にお願いしたい。
40代	男性	・自治会別のスポーツイベント(駅伝・バレー等)を自由参加型にすることはできないか。(体育部長の負担軽減) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>駅伝競走やバレーボールなどのスポーツ大会は、自治会対抗とすることで、健康増進だけでなく、大会を盛り上げ、地域の親睦を深める機会となります。これは、体育部長様が選手集めをご尽力いただいていることに尽きます。</p> <p>各スポーツ大会の運営については、運営主体である体育協会と協議の上、選手が集まらない場合など、一部柔軟に対応している場合もあります。</p> <p>今後とも地域のスポーツ振興にご協力をお願いします。</p> </div>
80代	男性	・子ども会の加入は、町のイニシアティブが重要と考える。
70代	男性	・足柄紫水大橋の下の町有地の利用方法を具体的にホームページ等で説明をお願いします。
50代	男性	・現在の区画整理地内、1区画の面積が大きい。単価をさげても高い。買いにくい。面積の調整をするべき。 ・道路の整備、白線、横断歩道等の早急な引き直しを要望する。 ・足柄紫水大橋周辺の信号設置
60代	男性	・駅前通り線を早く完了してほしい。我が家の前の交通量の減少が期待できる。
50代	男性	・南地区(駅前整備)は20年来の計画がいまだに完了していないのは地権者にとってははがゆい所ですが、早く解決できるようお願いします。
60代	男性	・意見などに対する反応が遅い。
60代	男性	・南部開発「駅前通り線」早期事業化に向けた活動(町・住民)を望みます。 ・市街化への取組みとして先住者・高齢者と時代性を鑑み、こちらも前向きな取組みを望みます。地域活性化=町の発展だと思う。町外からの住民も大勢来てほしい。
70代	男性	・毎年実施されている事業は実施してもらいたい。これまで毎年やられていた清掃が2年も実施されていない。「したしみ橋」の土砂の撤去が2年もやられていない。
70代	男性	・北部の活性化とは何か。北部への魅力づくりをすることが住民定着につながると考えるが、そのことが色々な問題解決のヒントが得られると考える。
40代	男性	・新延沢から瀬戸屋敷への道路は、観光客も多く、歩くルートでもあるので、いち早く整備をしていただきたい。
70代	男性	・特に信号機の設置は1日も早く実現するように。
70代	男性	・官地の雑草処理を願いたい。
60代	男性	・小さな事案にも気配りを。
40代	男性	・自治会加入の問題が出たが、加入率80%を超えているのはすごいことだと思う。
20代	男性	・不燃物の立会いは、個人的には役場からの指示だと勘違いしていました。それが解消できてよかったです。
40代	男性	・地域側での誤解から始まる不満が強い。正しい情報を提供すべき。

年代	性別	意見・感想
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・町では色々な計画を作ってもあとの管理ができない。あじさい公園の水車、素人でも疑問に思った。開成町は水が豊富なのになぜポンプを使うのか。案の定今は壊れて小屋だけ。 ・武永田の水車。最初は水をくみ上げ、上の小川に流していいなと思った。でも腐って何回か直した。水車は回しておかないと腐ってしまう。 ・瀬戸屋敷の水車、石臼のそこが悪く、お米をつくと粉になってしまうとのこと。あじさい公園の臼と変えて、瀬戸屋敷でお米をつき、来場者に販売したら、最近美食家が多いので開成町の美味しいお米を水車でつきましたとPRしたら売れると思う。 ・あじさい公園の低木、あじさいと植替え散策ができるようにした方がよいと思う。
20代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・南箱道路の開通により、開成町に多くの人が集まり、にぎわうようになるのは良い事だと思いますが、交通量や人の増加による騒音問題や、交通事故の増加も警戒すべきではないかと思しますので、その点の対策についても今後は考えていただきたいです。
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会からの要望等が数多く寄せられていることと思われます。町側としてもそのすべてに対応することは当然できないことと思います。その中で、特に喫緊な要望に対しては速やかに対応されているのは当然でしょう。問題はそれ以外の要望に対してどのように対応されているのでしょうか。町民集会での意見の中に要望に優先順位を付けて、その順位に従って一つずつ解決して欲しいとの発言がありましたが、私もその意見に賛成です。速やかに実行してください。
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいまつりの後、一度も反省がありませんが、ボランティアの方々も参加して反省会をしなければ進捗はないと思います。
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・開成町の地図の件、今回のものは内容が非常に悪く、価格も高い。できれば返品したいが町の対応は、 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>開成町の地図については、これまで地元の地図会社が発行していましたが、廃業されたため同じようなものはできません。</p> <p>ご指摘の地図については、南足柄市と開成町を一冊にまとめて市販されているものを、町制60周年記念として開成町単独版の地図として発行されたものです。ご理解をお願いします。</p> </div>
60代	男性	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の要望について、安全なところを通学路としてグリーンの色を付けているとの回答であったが。色付けできない道路を長く歩かなければならない小学生には個人責任でと、安全を配慮しないように受け取れました。